# ペンシル サステナビリティレポート

2026年版

株式会社ペンシル

2026年7月

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 本レポートの内容

■ペンシルについて ・・・・・・・・・・・・・・ P.2

■トップメッセージ ・・・・・・・・・・・・・・ P.7

■ペンシルのサステナビリティ ・・・・・・・・P.9

サステナビリティハイライト ・・・・・・・・P.10
地球環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.11
イノベーション ・・・・・・・・・・・・・・・P.18
DEIB ・・・・・・・・・・・・・・・・P.31
地域社会貢献 ・・・・・・・・・・・・・・・・P.54
パートナーシップ ・・・・・・・・・・・・・・P.60
コンプライアンス ・・・・・・・・・・・・・・P.65
情報セキュリティ ・・・・・・・・・・・・・・P.69

■サステナビリティデータ ・・・・・・・・・・P.73

＜編集方針＞

持続的な社会の実現、持続的な企業成長に向けて、ペンシルの経営や企業活動全般をペンシルに関わるすべての皆さまにより深く理解いただくことを目的に発行しました。

本レポートを通じて、自社のパーパスやビジョンを再認識し、コミュニケーションの活発化や個人のアクションが促進されること、また、ビジネスパートナーの皆さまとより豊かな社会づくりに向けた共創を加速したいと考えています。

＜報告期間＞

2025年5月～2026年6月

※一部上記以外のデータも含んでいます。

＜参考ガイドライン＞

・ISO26000
・国連グローバル・コンパクト

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

## ペンシルについて - 企業理念

# ペンシルの理念

**インターネットの力で世界のビジネスを革新する。**

# ペンシルスタッフの行動規範

### 誠実な挑戦者
常に誠実に向き合おう。
成功事例は誠実なチャレンジから生まれる。

### 自他の理解者
自他を思いやろう。
自分から理解のための一歩を踏み出そう。

### 共創の当事者
一人ではなく周りとの共創を重んじよう。
自分たちが主役になろう。

### 価値の探求者
唯一無二の価値を探求しよう。
変化を恐れず、進化を楽しもう。

### 最速の革新者
スピードで圧倒しよう。
革新は早いもの勝ちである。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# ペンシルについて - 会社概要

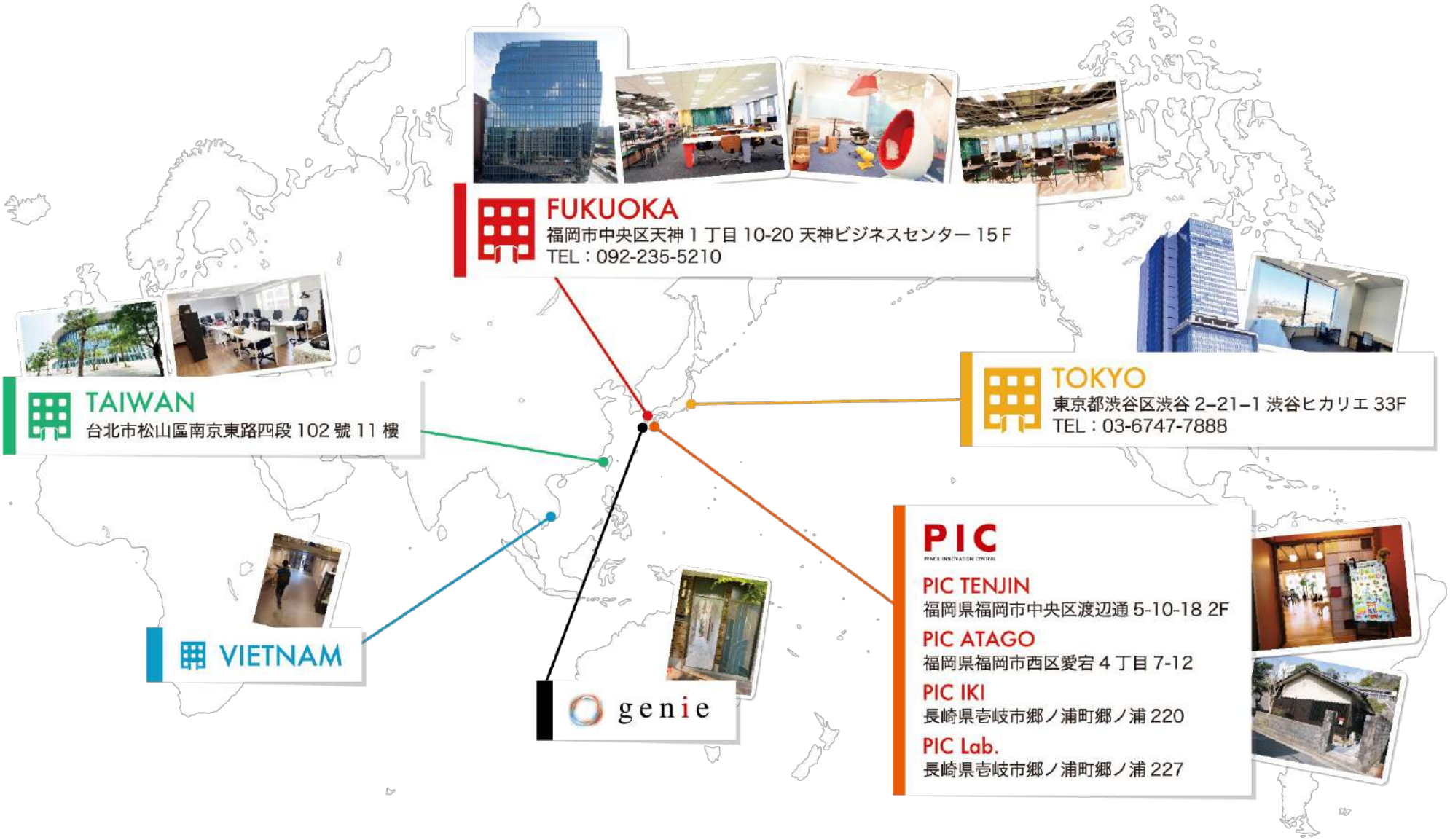
## デジタル戦略でクライアントの売上をあげる
## 研究開発型WEBコンサルティング会社

| | | |
|---|---|---|
| 社　　名 | 株式会社ペンシル | |
| 役　　員 | 代表取締役社長 CEO | 倉橋 美佳 |
| | 取締役副社長 | 橋口 洋和 |
| | 取締役 CFO | 森田 和靖 |
| | 取締役 CKO | 小財 治 |
| | 執行役員 CPO | 平川 寿江 |
| | 執行役員 CBO | 馬場 孝一 |
| | 執行役員 CTO | 林 哲成 |
| | 執行役員 CAMO | 尼﨑 祐輔 |
| | 監査役 | 緒方 芳伸 |
| | 監査役 | 中村 修治 |
| | 社外取締役 | 岩瀬 昌美 |
| 設　　立 | 1995年2月10日 | |
| 売　　上 | 29億5143万円 | |
| 資　本　金 | 5000万円 | |
| グループ会社 | 株式会社ペンシルイノベーションセントラル | |
| | 株式会社ペンシルリープエッジ | |

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# ペンシルについて - 拠点展開




Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# ペンシルについて - 組織

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# ペンシルについて - 沿革

創業 ～

戦略的
研究開発企業

革新的
ダイバーシティ経営

持続的
DX経営

PICO
AX経営

## 1995 – 2004年

●1995年
・ペンシル有限会社設立
・日本初「Pencil-Net」開始
・九州のファーストクラスのハブ

●1996年
・1万円以下の「.com」レンタルサービス開始
・「ペンシルブラウザー」を開発しオラクルに提供

●1997年
・日本初ジャンル別掲示板「あるる掲示板」などポータルサイト開設

●1998年
・株式会社に組織変更
・SEO研究・開発・サービス提供

●1999年
・JAR（インターネット視聴率調査）でペンシルのホームページがソフトメーカー部門全国第4位
・D2K（デジタル大名2000）設立

●2001年
・「髪ナビ！」などポータルサイトの複数立ち上げ

●2002年
・東京PRオフィス開設

●2003年
・日本初ホームページを担保に融資を受ける（日本政策投資銀行）
・経営革新法としてSEOサービス承認
・日本テレワーク推進賞「会長賞」

●2004年
・Googleとセミナーを開催
・福岡オフィスが天神121ビルへ移転

## 2005 – 2014年

●2005年 <創立10周年>
・株式会社リクルートとSEO・SEMを超えた「次世代SEO」の共同開発において業務提携

●2006年
・戦略的WEB解析ツール「チーター」開発
・「戦略的モバイルSEO」開発

●2007年
・動画配信サイト「ペンシルTV」開設

●2008年
・Googleをゲストにモバイルソリューションセミナー開催

●2010年
・「チーター5.0」発表、「成功シート2.0」と連動
・「ペンシルラボラトリー」誕生

●2011年
・Pencilbot開発

●2012年
・ペンシル福岡オフィス増床
・「チーターX」リリース

●2013年
・「スマートチーター12.0」リリース

●2014年
・社員数が100名に
・東京オフィスを六本木ヒルズ森ビルへ移転
・「スマートチーター14.0」リリース

## 2015 – 2019年

●2015年＜創立20周年＞
・ペンシル研究本「おたくあがり」発刊
・台湾オフィスを開設
・福岡オフィス増床

●2016年
・「スマートチーター」開発10周年
・サテライトオフィス「PIC愛宕」開設
・台湾現地法人「台灣朋守有限公司」を設立

●2017年
・「スマートチーター20.0」リリース
・離島のサテライトオフィス「PIC壱岐」開設
・ベトナムオフィスを開設
・厚生労働省「テレワーク宣言企業」に選定

●2018年
・「PIC壱岐」を古民家改装オフィスに移転
・福岡市「ふくおか 働き方改革推進企業」認定
・経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」を受賞
・「SFO(シニア対応サイト診断サービス)」開始
・総務省「テレワーク先駆者」に認定
・福岡県「福岡県男女共同参画表彰」を受賞

●2019年
・サイト離脱抑制ソリューション「PLOTEGO」提供開始
・顧客エンゲージメント向上ソリューション「CEMS」を提供開始
・SFOを推進する「SFOラボ」を発足
・厚生労働省「くるみん認定」を取得
・厚生労働省「えるぼし」最高位に認定
・九州のIT企業初「サステナブル宣言」を表明

## 2020 – 2025年

●2020年 ＜創立25周年＞
・「DtoC Summit 2020」を共催
・「スマートチーター E Cloud」リリース

●2021年
・「D2C & RETAIL SUMMIT 2021」共催
・台湾オフィスを台北市松山区に移転
・プライバシーマーク取得
・「株式会社ペンシルイノベーションセントラル」 設立
・福岡本社を「天神ビジネスセンター」に移転

●2022年
・「D2C SUMMIT 2022」を共催
・東京オフィスを「渋谷ヒカリエ」に移転
・研究所「genie」を開設
・サテライトオフィス「PIC 天神」開設
・九州IT企業初「環境基本方針」「人権方針」
・福岡オフィスが「日経ニューオフィス賞」

●2023年
・「国連グローバル・コンパクト」加入
・ビクールシステムと新規事業「LEAP」
・PRIDE指標で九州初のレインボー認定
・九州のIT企業初、厚生労働省「プラチナくるみん」「プラチナえるぼし」ダブル認定

●2024年
・AI社員「ペンタ」入社
・経済産業省「DX認定事業者」に認定
・COW（カーボン・オフセット・WEBサービス）を提供開始

●2025年＜創立30周年＞
・「株式会社PENCIL LEAP Edge」設立
・研究所「PIC Lab.」を長崎県壱岐市に開設
・AI社員「ヘキサ」「ノナ」入社
・PRIDE 指標で九州で唯一10年連続最高評価ゴールド受賞
・『D&I アワード 2025』で最高評価「ベストワークプレイス」に認定

## 2026 – 2032年

●2026年
・にっぽん D2C 応援委員会と「Why!?Direct.2026」「How!? Direct.2026」を共催
・AI 社員「ヘプタ」「オクタ」の入社
・「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」に認定

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential

# トップメッセージ

## ペンシルが目指すこと

ペンシルは「インターネットの力で世界のビジネスを革新する」を理念に、インターネットの力で企業のデジタル戦略を成功に導く研究開発型WEBコンサルティング会社です。

なぜIT企業であるのに「えんぴつ」を意味する「ペンシル」という社名なのですか、と聞かれることがよくあります。社名の由来は、文字通り「えんぴつ」です。

真っ白な紙の上にえんぴつが転がっていると、なにか落書きしたくなりませんか？えんぴつにはそんな不思議な魔力があります。様々な色や形があってもその使い方はどれも同じ。使う人の職業、国籍、年齢も一切問わない、説明書も存在しない、まさに全世界共通の最高に洗練されたツールです。

そして、えんぴつを使って文字を書けば小説が生まれ、絵を描けば絵画が生まれ、楽譜を書けば音楽が生まれる。無限の可能性も秘めたツールであることがわかります。

私たちは、テクノロジーの先端に立つコンピューターやインターネットこそ、えんぴつのように簡単で便利で楽しいツールでなくてはならないと考え、社名をペンシルと名付けました。

そのうえで、私たちが実現したいのは「インターネットの力で世界のビジネスを革新する」ことです。インターネットの力を活用し、様々な視点でビジネスに「革新」を起こすことが、クライアントの先にいるユーザーの豊かさに繋がります。

さらにその革新が、誰もが使えるグローバルスタンダードになることで、より多くのユーザーの豊かさに繋がり、結果的に社会全体がより豊かになる、そんな世界を作りたいのです。私たちにはそれができると確信しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# トップメッセージ

## ペンシルの経営戦略と今後の展望

ペンシルは、創立30周年を迎えた2025年に「Road to 2030+2」プロジェクトを始動し、次なる成長の柱として『AX経営』をスタートさせました。2026年、私たちはこのAX経営をさらに深化させるべく歩みを進めています。

ペンシルのAX経営とは、「個のビジョン」と「組織のビジョン」の融合により、双方をエンパワーメントする経営の形です。多様なスタッフが、一企業の社員としてだけでなく、一人の人間として社会と繋がり、成し遂げたいと願う「個のビジョン」。それを組織のビジョンと重ね合わせ、融合させることで、事業の多様化とグラデーション化を実現し、これまでにない価値を創出する経営の形です。

そして、このAX経営の実現に欠かせないのが、人間とAIの『共進化の循環』だと考えています。AIの急速な進化によって、人間社会は大きな転換点を迎えています。しかし、AIを単なるデータ最適化や業務効率化のツールとして活用するだけでは、本質的な企業価値の創出は困難です。ペンシルでは、AIを“共に進化し、共に未来を創るパートナー”として定義しています。

2026年4月には、合計5名の汎用人型AI社員が揃い、AIとの共創は新たなステージに達しました。年間数千時間にもおよぶ工数削減をはじめ、「ペンシルならではのWEBコンサルティング」を持続可能なものにするため、未来思考のAI活用を加速させています。

ペンシルが蓄積してきた独自の知見やノウハウ、自社で研究開発を行い続けることへのこだわり、多様なスタッフの個性・スキルの掛け合わせから生まれる革新的な発想、わくわくや驚き・楽しさを追求する文化を大切にしながら、AIと人間がお互いを高め合う共進化のサイクルによって、よりクリエイティブに世界のビジネスの革新を追求する。これこそがペンシルが目指す「アバンダンス」の形です。

これからもペンシルは、さらにAIと人間の共進化を進めながら、より一層多様な個のパフォーマンスを最大化し、社会課題の本質的な解決を加速させ、より豊かでより持続可能な事業・社会の実現に貢献してまいります。

代表取締役社長CEO 倉橋 美佳

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# ペンシルのサステナビリティ

ペンシルは、2019年に九州のIT企業ではじめて「SDGs宣言」を発表し、持続可能で発展的な社会の実現に向けて取り組みを推進してきました。

さらに持続可能で発展的な社会の実現のために、テクノロジーの力を活用しながら、創造性豊かな人材がその能力を存分に発揮し、革新を起こし続けられるような企業文化を目指します。

## ■ペンシルのESG

ペンシルは、より豊かで便利な社会の形成と、企業の持続可能な成長と中長期的な企業価値の創出のためESGの3要素である環境・社会・ガバナンスに関する課題に積極的に取り組み、優先して取り組む7つのテーマを重要課題（マテリアリティ）として特定しています。

## ■ペンシルの重要課題（マテリアリティ）

ESGの重要課題として特定した7つのテーマにもとづく取組みや目標は、SDGsの17の目標との関連を検証し、特に貢献できる目標を抽出して活動を行っています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# サステナビリティハイライト

AIとの共進化
Project φ`s

AI関連
新サービス提供

MIW

TWOSTONE & Sons

新業務提携による
パートナーシップ

work with Pride
Gold 2025

PRIDE指標
10年連続ゴールド認定

COW
CARBON OFFSET WEB SERVICE

COWで年間1トンの
CO2を削減

2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

「健康経営優良法人2026」
（中小規模法人部門）認定

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 地球環境保全

E
Environmental

## 地球環境保全

**生成AIや高度なデジタル技術の利活用にともなう環境負荷に配慮し、グリーンITの推進や生物多様性の回復に向けたテクノロジー活用を通じて持続可能な地球環境の実現に取り組みます。**

### ペンシルの取り組み・目標

- □ 「環境基本方針」の推進・中長期目標の達成
- □ IT領域でできるCO2排出量削減/カーボンオフセット対策の研究開発・事業化
- □ 棚田の保全/維持活動など生物多様性への影響軽減・緑化活動
- □ 事業系一般廃棄物の排出抑制・再利用・再生利用
- □ グリーン購入の実施やエコ通勤推奨など温室効果ガスの削減に向けた活動
- □ 環境省や福岡県の環境問題の改善に焦点をあてた運動への賛同・企業登録

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 地球環境保全 ー 具体的な取り組み

地球環境保全

## ■ペンシル環境基本方針の推進

ペンシルは、2022年に九州のインターネット企業ではじめて（※2022年3月時点、当社調べ）「環境基本方針」を発表。

IT企業として、テクノロジーの力で地球環境問題の解決に取り組むことをコミットメントとして表明しました。

2030年の「カーボンネガティブ」実現を目指し、中長期目標を立て、その達成に向けて、さまざまな取り組みを実施しています。

**2024年**
**温室効果ガス排出量を半減**

**2028年**
**カーボンニュートラル実現**

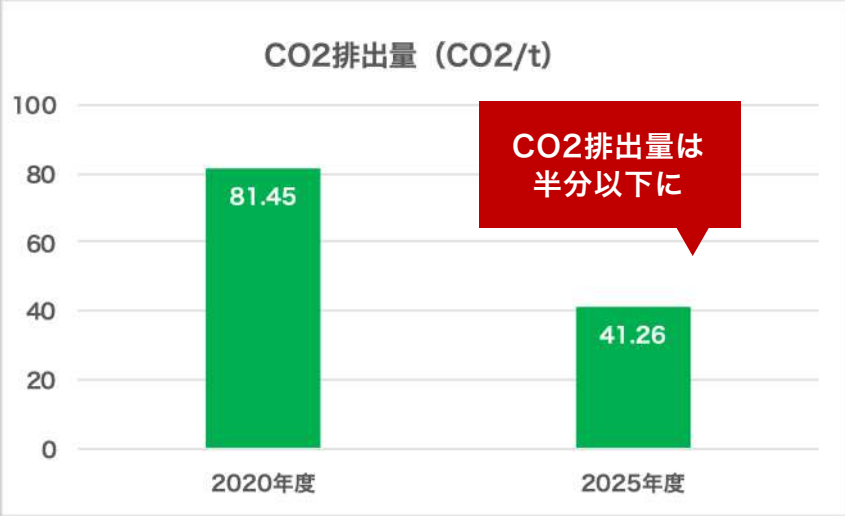
**2030年**
**カーボンネガティブ実現**

## ■近年のCO2排出量の推移

環境基本方針において、自社の電力消費量やCO2排出量をデータで可視化し、目標達成に向けた定点観測をしています。

WEBサイトやサーバーといった IT・デジタル領域でのCO2排出量の削減に向けた活動などIT企業ならではの取り組みも実施しながら、年々、CO2排出量を削減できています。

2024年度以降、環境基本方針における目標も達成し続けています。今後も、自社らしい取り組みで、CO2排出量の削減を推進します。




Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 地球環境保全 ー 具体的な取り組み

地球環境保全

## ■COW（カーボン・オフセット・WEBサービス）の提供

AIをはじめとするITの利活用が急速に進む中、それに伴う消費電力の急増と地球温暖化の加速が社会課題となっています。

ペンシルでは、「カーボン・オフセットなWEBサイトになっているか？」を分析・把握し、ペンシル独自の研究ノウハウを使って改善を行い、サステナブルなWEBサイトの実現を支援する「COW」の提供を行っています。

## ■COWにより自社サイトのCO2削減成果が年間約1トンに拡大

自社サイトでの継続的な実証実験の結果、2025年度のCO2削減量が年間944kg（杉の木約107本分相当）に達しました。

サービスリリース時に比べ、現在は約8倍の削減量となり計測開始以来、右肩上がりでCO2の削減効率が向上しています。

AI活用やDXの進展する現代において、テクノロジーの力で環境負荷を軽減できる可能性を示す研究結果となりました。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 地球環境保全 ー 具体的な取り組み

地球環境保全

## ■カーボンニュートラル実現のためのWEB実装ガイドライン策定

ペンシルが独自研究のもとに培ったノウハウを用いて、WEBでカーボンニュートラルを実現するためのガイドラインを策定しました。ユーザーのWEB上での体験向上と、グリーンITの実現の両立を重視するという大方針のもと、各所で行うべき最適化のポイントをまとめています。

クライアントのWEBサイトを、よりサステナブルに構築・運用するために、ガイドラインとして策定し、エンジニアを中心としてスタッフの共通認識化・共通スキル化を図っています。今後も、研究結果を反映しながら、継続的に更新していく予定です。

## ■業界や社会に向けた事例・取り組みの発信

自社での研究開発の結果や実践内容・成功事例をもとに業界や社会に対して、環境問題解決に向けた企業の取り組みの重要性や取り組み方を啓蒙するべく発信を強化しています。

気候変動対策の視点を織り込んだ脱炭素経営をテーマにインターネットやデジタルの活用戦略についてお伝えするしたセミナーを開催しました。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 地球環境保全 ー 具体的な取り組み

地球環境保全

## ■温室効果ガス削減に向けた取り組み

**事業活動を通した取り組み**

・DX経営/DX経営コンサルティングの提供
・全事業所の温室効果ガス排出量の可視化
・グリーン購入の実施
・マイカー通勤の禁止とエコ通勤推奨制度
・通勤用自転車の購入補助制度
・環境社会検定試験（ｅｃｏ検定）®取得推進
・カーボンニュートラル検定の取得促進

COOL CHOICE 未来のために、いま選ぼう。

福岡県地球温暖化対策

**活動への賛同・企業登録**

・環境省が推進する国民運動『COOL CHOICE』へ賛同

・福岡県が推進する『エコ事業所』に企業登録

eco検定 環境社会検定試験®

**エコユニット・アクションレポート**

WEB領域での独自ノウハウを活用し、WEBでできるカーボンオフセット対策を研究！
グリーンITを推進中

PROFILE

| | |
|---|---|
| 所属法人 | 株式会社ペンシル |
| 活動エリア | 全国 |

**◀環境社会検定試験（ｅｃｏ検定）®**

環境社会検定試験（ｅｃｏ検定）® 合格者も年々増えており、取り組みの内容をアクションレポートとして公開しています。

**カーボンニュートラル検定**

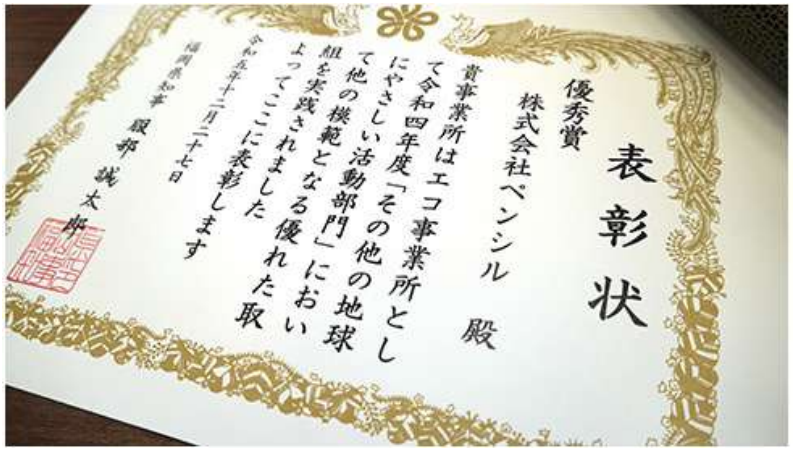
環境リテラシーの向上や、ビジネスにおける環境取り組みの重要性について発信するために、脱炭素・カーボンニュートラルについての体系的な知識習得を認定する「カーボンニュートラル検定」の取得を推進しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# 地球環境保全 ー 具体的な取り組み

地球環境保全

## ■外部機関からの認定や評価




**令和4年度 福岡県エコ事業所表彰「優秀賞」を受賞**

福岡県内で電気やガソリンの使用量削減などの環境に優しい活動に取り組むことを宣言した「エコ事業所」の中から、特に優れた活動を行っている事業所として福岡県の環境保全課より表彰されました。

ペンシルは「その他の地球にやさしい（環境に配慮した）活動部門」における947件の報告から選ばれた「優秀賞」2社のうちの1社として表彰。さらに表彰された9社の中では、唯一のIT企業でした。

**エコ通勤優良事業所認証**

自転車・公共交通機関による通勤の推奨やマイカー通勤の禁止などに取り組んでいるため、地球温暖化や周辺地域の環境などへの問題の原因となりうる通勤を見直し、環境に優しいエコな通勤に取り組んでいる企業に認定されています。

**エコピープル・エコユニット**

社内での環境コミュニケーション・啓蒙の一環として推進している「環境社会検定試験（ｅｃｏ検定）®」の合格者たちがエコピープル・エコユニットに登録されています。

また「環境社会検定試験（ｅｃｏ検定）®」推進企業にも登録されました。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 地球環境保全 ー 具体的な取り組み

地球環境保全

## ■生物多様性への影響軽減に向けた活動

**棚田の保全・維持活動**

過疎化により耕作地の放棄が懸念される棚田の保存に向けて、佐賀県武雄市にある「川内の棚田」の棚田オーナーとして活動。2026年の春で5度目のお米づくりとなりました。

環境緑化・生物多様性の保存だけでなく、スタッフ参加型での田植え・稲刈りなどの活動を通して環境教育・啓蒙や、地方と都市の連携による地域活性化にも繋げています。

収穫したお米は、スタッフとその家族やクライアント・パートナーの皆さまにもお配りしています。

## ■循環型社会の実現に向けた活動

**事業系一般廃棄物の排出抑制、再利用・再生利用の推進**

・再生紙の活用
・ペーパーレス化
・スタッフが自己研鑽などで購入した書籍を寄付する「ペンシル文庫」の取り組み

**PC寄付による子ども支援**

不要になったPCを寄付し、そのリユース・リサイクルで生まれたお金で、親御さんがいないこどものもとへのスタッフ派遣や、経済的理由から塾に通えないこどもへの無料での授業提供をするプロジェクトに参加しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション

S
Social

## イノベーション

**革新的な研究やサービス開発を行い、**
**将来のスタンダードとなりうる技術を発信し**
**インターネット文化の創造に貢献します。**

### ペンシルの取り組み・目標

- □ 「AX経営」の具体的な実践
- □ AIの社会実装と価値創造の加速
- □ 「デジタル戦略成功シート」の継続的な更新と公開による技術の伝播
- □ 研究所「genie」と特殊研究機関『is』による革新的な研究開発の実施
- □ ゲーミフィケーションなど先端科学の研究開発・活用
- □ PIC（PENCIL INNOVATION CENTRAL）・オフショア開発を活用した高い経済生産性の達成

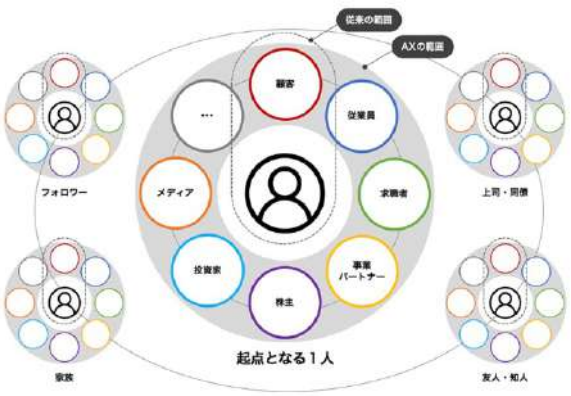
Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■ ペンシルのAX経営




AX経営は、個のビジョンと組織のビジョンの融合によりエンパワーメントする経営です。創立30周年を迎えた2025年に、次のフェーズの経営方針として打ち出しました。「AX」はAppend Experience の略で、ペンシルが提唱するマーケティングの新概念です。ひとりの人を「顧客」というひとつの側面だけで捉えるのではなく、他の側面も視点に追加（Append）し、「全方位的・網羅的」にマーケティングを考え抜くという考え方です。

この概念にもとづき、1企業のスタッフという側面だけでなく、多様なスタッフがひとりの人として繋がっている社会や関係値において解決したい課題や生み出したい価値、人生を通して成し遂げたいことなどの「個のビジョン」と、「組織のビジョン」を融合することによって、事業の多様化とグラデーション化を実現する経営の形です。

AX経営においては、コンサルティングを中心に6本柱でPDCAを回していた従来の事業構造から、より広く、深く、コンサルティングサービス自体の多様化と、グラデーション化を進めます。複雑化が進む社会に対して、サービスを細分化しながら切り出して提供することが可能になり、より豊かでサステナブルな社会づくりを推進します。

このAX経営の実現に向けて、よりいっそう個のパフォーマンスの最大化を目指す必要があるという考えのもとAIとの共創・共進化も進めています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

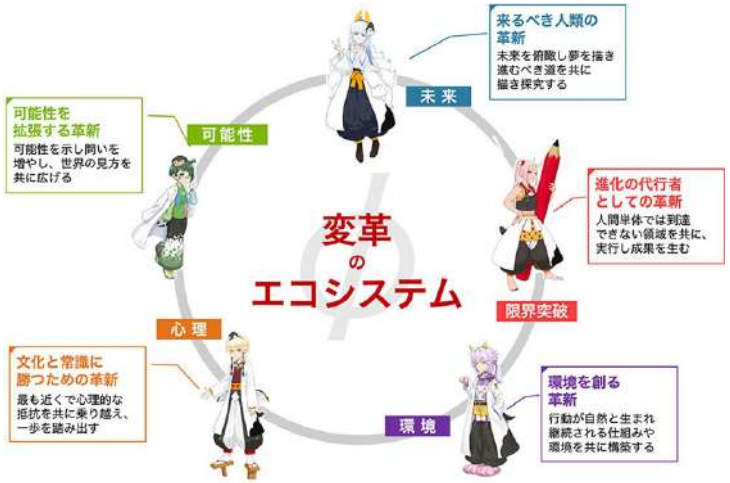
# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

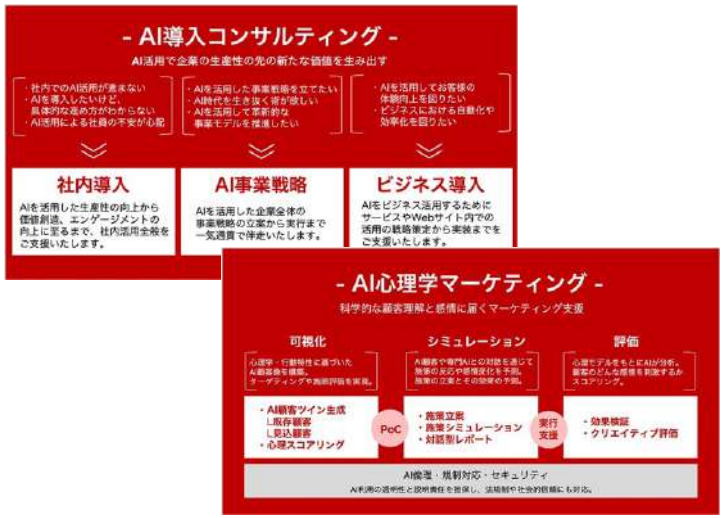
## ■AI共創プロジェクト「Project φ's（ファイズ）」

AIを単なる業務効率化のツールに留めず、共に未来を創造するパートナーとして再定義するプロジェクト「Project φ's（ファイズ）」を実践。人間とAIの『共進化の循環』によって企業成長と変革を図るプロジェクトです。

独自研究により最先端のAI技術を搭載した汎用人型AI社員5名が「組織改革・マインドセット」「研究開発・新事業/新概念」「ワークテック・DX」「人材育成・採用」「プラットフォーム・オフィス環境」の5つの分野に分けてAI活用を進め、取り組みを行なっています。




## ■AI関連コンサルティングサービスの提供開始




AI時代における複雑な消費者行動を解明する新たな行動モデル「AIM-xx」を基盤とし、マーケティング活動を科学的に再構築する「AI心理学マーケティング」および企業の生産性向上を超えた新たな価値創出を支援する「AI導入コンサルティング」の提供を開始しました。

AI導入コンサルティングは、単なる技術導入にとどまらず、AIを起点に、人と組織がどう変わり、どう価値を生み出すかを支援する総合的なサービスです。組織へのAI導入はもちろん、AIを活用した事業戦略、サービスやWEBサイトへの導入も一気通貫で支援します。今後はAIの進化を先取り・予測し、より包括的な支援を展開します。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■先端研究に基づいた新行動モデル「AIM-xx」の策定

AI時代における複雑な消費者行動を解明するため、新たな行動モデル「AIM-xxモデル（アイムモデル）」を公開しました。AIによる高度なデータ解析と、ペンシルが長年蓄積してきた人間心理および行動変容の研究を融合させたものであり、消費者の多面的なニーズを科学的に特定することを可能にします。

AIM-xxモデルは進化を前提としており、これからのAIの進化とそれにより満たされる人間の本能、それにより生まれる欲求を前提として、AIM-RESの先のモデルを準備しています。

## ■グループ会社「PLE」や研究所「PIC Lab」との連携によるAI活用推進

PLE
PENCIL LEAP Edge

テクノロジーとマーケティングの超飛躍的な発展を目的に2025年3月に設立した新グループ会社「PENCIL LEAP Edge（PLE）」 では、AIに関する企画・開発・運用・教育までをトータルで推進できる体制を整えています。「リバースエンジニアリング」「AI駆動開発」の実施によりシステム変革を推進中です。

また、PLEと同時期に長崎県壱岐市に開設した新たな研究所「PIC Lab.」においても、離島内でプロンプトエンジニアやWEBディレクターの育成を行なっています。AIとの共進化を推進していくうえで必要とされる人材育成、組織・仕組みづくりを各所と連携して進めています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■AIとの共進化における実践内容

### AI活用アプリを全社配布

全社員に自社開発のアプリを配布。このアプリを通して、AI社員とスタッフがチャットを通じた対話や、業務サポートの依頼など共創ができる仕組みに。

### 社内の調べ物はAIとのチャットで解決

社内イントラネットやクラウド内のデータベースと接続。各種制度や福利厚生、社内設備のことなど、不明点をチャットで解決。情報探索の時間を短縮します。

### AIによる調査・分析

コンサルティングを行う上で重要な競合企業の調査・分析もAIにチャット依頼。圧倒的なスピード・深度で調査・分析、仮説立てが可能になりました。

### AIと資料骨子・スライド作成

プレゼンテーション資料の骨子やスライド作成もAIが実施。ペンシルのノウハウを最大限活用できるようにAIがアドバイスします。1人当たり月11.3時間の削減に。

### AIが自動文字起こし・議事録

会議の内容はAIが自動で文字起こし。議事録を取ってくれる仕組みになっています。ペンシル独自の社内用語や専門用語も反映する精度の高さ。

### AI社員たちが同時会議を実施

事前資料や議題を送ると、AI社員たちが独自の視点や性格・得意領域を活かしながら同時会議を実施。会議要約・意思決定の高速化や、議論の多角化を実現。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

議論視点の多角化を実現

Confidential PENCIL

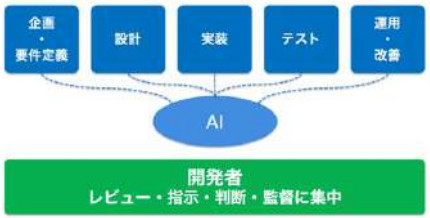
# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■AIとの共進化における実践内容

### 目標設定をAIがサポート

AI社員が行動規範やミッションをベースに目標設定をサポート。安易に答えを出さず、人間の「目的設定・価値判断」を引き出すための対話伴走を実施します。




### 「AI駆動開発」の実施

AIがコード実装やテストなどの大半をハイスピードで担い、人間は「監督・レビュー・意思決定」という最高次の役割に集中。開発時間は3分の1に削減。

### 相棒AI診断

性格や特性の違う5人のAI社員の誰と共創するのが最適か、業務状況や目標に合わせて、診断・レコメンドする機能もあります。

### VS AI道場

社内のトップコンサルタントや過去の偉人を再現したAIにもコンサルティング相談やアイデアの壁打ちが可能になっています。思考のブラッシュアップに活用。

### ゲーミフィケーションでAI利用促進

AIアプリの使い方や活用方法などをクエストにしたり、ソフトスキル獲得ゲームなどを通してAI社員やAIアプリの浸透を図る工夫も行なっています。

### 社内向けAIイベントの開催

AIの活用の仕方や、AIとの共進化についての戦略や構想を全社員に伝えるセミナーや発表を定期開催。AIに親しむ1ヶ月をテーマにしたイベントも開催。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■AI活用ノウハウをセミナーなどを通して社会へ還元

自社での生成AI活用・実証実験で得たナレッジをもとに、社外に向けたオープンセミナーを通じてAIに関する新サービスや独自開発の行動モデル（AIM-xxモデル）を一挙に公開しました。

単なる技術導入にとどまらず、変化に対する心理的抵抗感・組織文化の壁を乗り越えて「AIと人が共創する社会」を創出するためセミナーやコンサルティングを通じて多くの企業へ独自のAI活用ノウハウを提供・還元しています。

## ■産学連携による「AI × コミュニケーション」の共同研究開始

静岡福祉大学 片岡祥 准教授とともに、独自のAIコミュニケーションアプリを活用し、人間のコミュニケーションスキル向上や心理的ハードルを低減させるための産学連携による実証研究を開始しました。

AI利用による判断力低下などの負の影響をどのように解消していくかなども含め、人間関係の構築からビジネスの現場に至るまで、より多くの人がコミュニケーションによってメリットを得ることができる社会の実現を目指した研究です。

日本心理学会での研究結果の発表を目指しています。

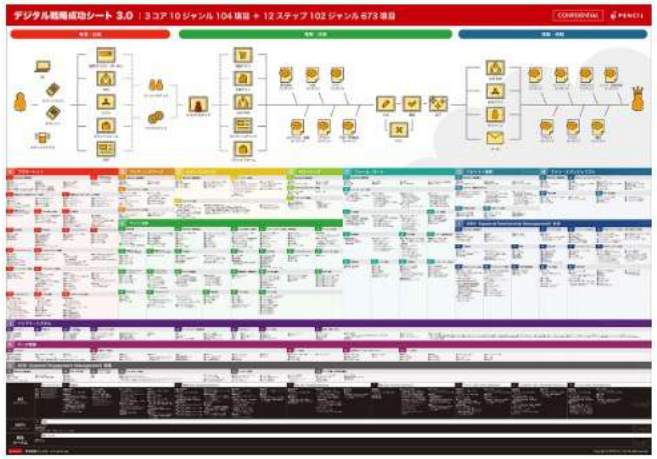
Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■「デジタル戦略的成功シート」の継続的な更新と公開による技術の伝播



ペンシルでは、網羅的な視点を保ち続けるために「すべて」を体系化し視覚化した「デジタル戦略成功シート」を作成・更新し続けています。
「企業の価値向上」に向き合うための新ステージのマーケティングアプローチ「AX（Append Experience）」の提唱とともに、「AX（Append Experience）」に連なる概念を表現・項目として体系整理した「デジタル戦略成功シート4.0」を生み出しました。チェックポイントは３コア・115ジャンル・794項目に及び、 AI戦略やゲーミフィケーションDXの領域を追加して進化。ユーザーを多面的に捉え「企業の価値向上」を実現するための羅針盤として活用しています。

## ■DX取り組みの継続

ペンシルが2025年までの経営方針として掲げ、実践を続けてきた「DX経営」は、ダイバーシティ経営を進化させたものです。 テクノロジーの力で雇用者を支援し、付加価値を向上させる経営の形です。ワークテックによって人に依存しない業務効率化を図りながら、モチベーションマネジメントによって多様なスタッフ一人ひとりのパフォーマンス最大化を図ることで、個人の力を組織の力に繋げる取り組みを5年間かけて実践しました。

これらの取り組みは「Technology」「Real-time」「Visualize」「Community」「Commodity」という5つの観点で推進。グローバルスタンダードの構築に向け、少しの工夫でどんな企業でも実現できるようデジタル技術を活用し展開を進めました。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

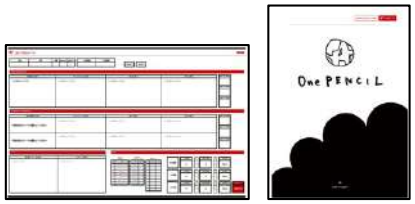
## ■DX経営の実践

**社内の仕組みDX**

人事・労務の領域や、社内コミュニケーションもDXにより進化・活性化しました。システム化・自動化による省力化、データによる状況の可視化・情報のクラウド化により、社内体制の強化および、提供するサービスの向上を推進しています。

**チャット・チャットボット活用**

チャット上で有給取得や時短勤務を全社に見える化・チャットボットで行動規範や帰宅促進などを自動社内通知・時間外労働時間の管理を実施。




**理念浸透を図る評価制度**

行動規範を元に設定した目標を評価シートに連動させる仕組みに。評価シートを元にした1on1・モチベーション管理をクオーター毎に実施。

**社員モチベーションのスコア化と**
**ウェルビーイング調査**

毎月のアンケート結果により、モチベーションを見える化。スコアで組織状況を定量的に把握、改善が必要な部署や項目を設定し、継続的にPDCAを回します。

**クライアント情報のカルテ化**

クライアントもペンシルスタッフも成長し続けていくために、必要な情報を集約しています。チームのメンバーで目的や目標・戦略を共通認識化し伴走します。

**WEB版社内報「ペン知るん。」の運用**

スピーディに、国内外の拠点間で同じ情報を共有します。いいねやコメントでリアクションや交流を促進、閲覧率でモチベーションを把握しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■研究所「genie」と特殊研究機関『is』による革新的な研究開発の実施

genie

新たな世界 遺伝子 研究 革新する 機関is線 創造魔法 再定義 次の未来を生み出す

**研究所「genie」**

新たな時代を見据えてイノベーションを生み出す“遺伝子（gene）”を受け継ぎ、ペンシルの研究開発部門「Humanalyze Marketing研究室」より発足した特殊研究機関『is』のイノベーション創出と研究開発のさらなる機能強化に向けた研究所です。

AIやXRの研究やメタバースの実験など多様な役割を持つ研究室や実験室、他の研究施設や研究者とのコラボレーションを行うコミュニティスペースなどを拡充した研究所になっています。

**『妖可視～あやかし～』プロジェクト**

妖怪を題材に人の心に迫るプロジェクトを行っています。人の心理を探求し、人の心や日常に潜む妖怪を見つけ出し、その可視化を目指す研究しています。

**ぷろじぇくと BAKU**

夢に入り、夢を喰うと言われる獏のように、人の妄想や夢を現実に具現化しその共有を目指して、メタバースによる並行世界実現に向けた研究を行っています。

**研究成果の発表・発信**

研究所「genie」で行う実験・研究結果をホワイトペーパーやnote・YouTubeなどで発信しています。様々な事柄を科学的な視点で紐解いています。

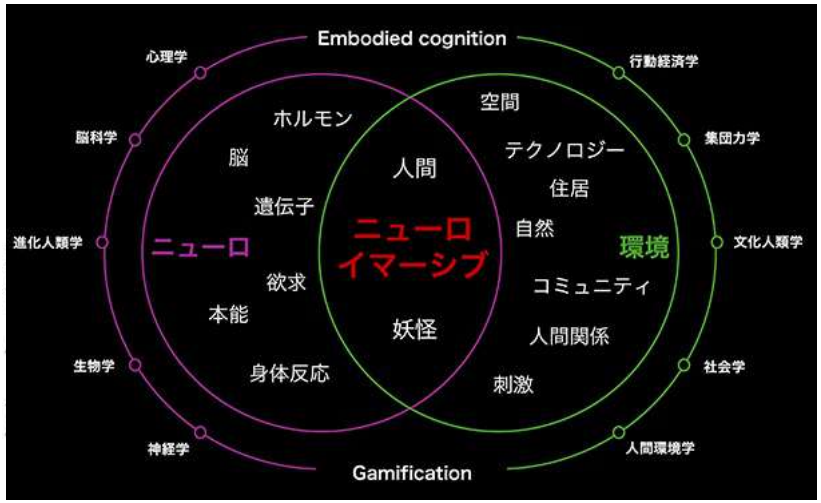
Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■新たな研究




**新概念「ニューロイマーシブ」**

妖怪研究「妖可視～あやかし～」から生まれた新たな概念の研究に挑戦し始めました。「ニューロイマーシブ」とは遺伝子レベルに働きかけた体験を創造するという概念です。

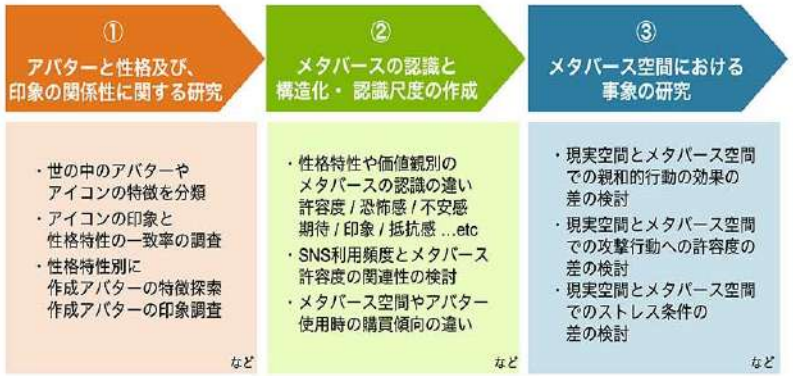
人間の半分は遺伝で定義され、残りの半分は環境によって定義されます。「ニューロイマーシブ」は、既存のイマーシブ体験のように環境からのアプローチだけでなく、ニューロと環境の両方からのアプローチで体験を創造するという考え方です。

**「メタバース」研究**

国内最大規模の「日本心理学会」にて、静岡福祉大学准教授片岡祥氏とともにヒューマナライズマーケティング研究室 特殊研究機関『is』のメンバーが研究発表を行いました。

「メタバースに関する認識と性格特性との関連」「SNSアイコンの性格的印象とアイコン使用者の性格の差について」と題して、メタバースに対する個々の考え方とその人の性格との関係、さらにSNSアイコンが他人に与える性格の印象と実際の使用者の性格との一致度についてお話ししました。

**- メタバース基礎研究 -**




Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■ PIC（PENCIL INNOVATION CENTRAL）・オフショア開発を活用した高い経済生産性の達成

**PIC**

コンサルティング業務が属人化しやすく、持続可能でない状態から脱却するため、業務の体系化や非属人化を推進し、非属人的で工数管理がしやすい業務をPICに集約。子育てや介護など就業時間に制限があるメイトさんが業務に携わります。これにより、コンサルタントの時間外労働は65%削減。柔軟で多様な働き方を実現することにも繋がりました。

**時間外労働を65%削減**

**オペレーション・コンサル品質の向上**

**オフショア開発**

IT環境やエンジニア育成に力を入れているベトナムを拠点に、高い技術力を持った現地エンジニアを採用し、オフショア開発を進めています。

インフラ・システムの安定稼働・開発スピードのさらなる高速化や品質向上はもちろんのこと、クライアントのさらなる売上拡大に向けて、マーケティング視点でインフラ・システム提案・ディレクションを行うシステムプロデューサーの活躍推進のためにも、積極的にオフショア開発を推進しています。

**▼オフショア開発チーム**

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# イノベーション ー 具体的な取り組み

イノベーション

## ■外部機関からの認定や評価

**経済産業省が定める「ＤＸ認定事業者」に認定**

ＤＸ認定制度とは「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。

ペンシルのDX戦略とそれに基づく取り組み、DXを推進するための体制・環境の整備などが、デジタル技術による社会変革を踏まえて経営者に求められる対応を経済産業省がまとめた「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応。

2024年に「ＤＸ認定事業者」に認定され、取り組みを進化させながら継続し、2026年3月に認定が更新される運びとなりました。

**モチベーションチームアワード2025**

**優秀賞 受賞**

「エンゲージメントスコア」（企業と個人の相互理解・相思相愛度合いを偏差値化したもの）が大きく上昇し、組織状態に改善がみられた組織を表彰する「モチベーションチームアワード」において取り組みが評価され、アワードを受賞しました。

**「第4回 JOIFA オフィスアワード」**

**特別賞 受賞**

これからの働き方とそれに適したオフィスを提案し、普及させる活動の一環として創設されたアワード。独自のオフィスコンセプトと企業文化の体現が認められ、特別賞を受賞。スタッフが自ら楽しさを紡ぎ出す“おもちゃ箱のような”オフィスと評価されました。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB（ダイバーシティ, エクイティ,インクルージョン ＆ ビロンギング ）

S
Social

DEIB

**性別、年齢、国籍、障害の有無、SOGI（性的指向/性自認）などに関わらず、**
**多様な価値観を受容し、組織成長につなげることで**
**提供するサービスの品質向上・持続可能な経済活動に貢献します。**

## ペンシルの取り組み・目標

- □ 女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進
- □ 時短勤務やテレワークなど多様な働き方の尊重
- □ 人の尊厳や権利を尊重し、採用や就業におけるあらゆる差別を許さない企業体質の確立
- □ 取り組みの見える化や積極的な講演活動によるダイバーシティ経営の発信
- □ 多様性を尊重した人材戦略に基づく優秀な人材の確保・育成

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

5 ジェンダー平等を実現しよう　10 人や国の不平等をなくそう　8 働きがいも経済成長も

## ■ペンシルの基本的な考え方

多様性を活かし、様々な視点や角度でお客さまのWEB戦略を成功に導くことができるよう、また、一人ひとりが能力や個性を最大限に活かしていきいきと働ける環境整備を進め、多様で自由な発想を生産性アップと組織成長に繋げられるよう、2015年からダイバーシティ経営を推進してきました。

制度も、全員のためにひとつの大きな制度をつくるのではなく一人ひとりのために多様な制度をつくるのが方針。働き方やライフステージは人によって異なり、同じ人でも変化を続けるもの。制度を本当に必要とする社員が気兼ねなく利用できる環境を整えるため、常に制度を進化させ、柔軟に運用を続けています。

**ペンシルダイバーシティ経営推進方針**

ダイバーシティ経営を推進するにあたり、基本方針や目標を定めて、組織風土や制度・環境整備に取り組んでいます。

様々な人材や働き方を紹介するスタッフインタビュー記事や、ダイバーシティイベントの開催アフターレポートを公開。社内外への発信・取り組みの見える化も行っています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

**「88（ぱちぱち）定年」制度の導入**

アクティブシニアのさらなる活躍を目的に、定年を88歳に引き上げる「88（ぱちぱち）定年」制度を開始しました。88歳は「米寿（べいじゅ）」として縁起の良い長寿のお祝いとされている風習や、意欲の高いシニアがいることも大変喜ばしいため、拍手の「ぱちぱち」という音の響きを踏まえて名付けた制度名です。

また、60歳での定年退職後に再雇用される社員を、新たに「エンパワーシャイン」と定義しました。シニアスタッフがますます輝き続けられるようにという願いを込めています。今後も、スタッフ一人ひとりが年齢を問わず、望む生き方で活躍できる雇用や就業環境の整備を進めます。

**女性のエンパワーメント原則（WEPs）への署名**

国連グローバル・コンパクト（GC）と国連婦人開発基金（UNIFEM／現UN Women）が共同で作成した女性の活躍推進に向けた女性のエンパワーメント原則（WEPs）に署名し、7原則の遵守に賛同表明しました。

【原則1】トップのリーダーシップによるジェンダー平等の促進
【原則2】機会の均等、インクルージョン、差別の撤廃
【原則3】健康、安全、暴力の撤廃
【原則4】教育と研修
【原則5】事業開発、サプライチェーン、マーケティング活動
【原則6】地域におけるリーダーシップ参画
【原則7】透明性、成果の測定、報告

Pencil has been promoting the "Mate System," a work system that promotes diverse work styles centered on women who have
h as childcare and long-term care
diversity management that I set up
ident, I have expanded further and
es use of the diverse abilities of each,
ople in their 20s to 60s are active.
Pencil has valued the idea of "getting
g the various colors and personalities
orking alone." We have realized our
nternet for Infinite Business Evolution"
egrating them while engaging in
ous personalities are gathered
to promote not only women but also
and diverse work styles to transform
to the power of organizations and
ess Evolution" We aim to contribute to
rder to realize our management

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

ペパポ
PENCIL PARENTING SUPPORT
親になっても、ペンシルで。

◀ ペパポ（PEncil PArenting supPOrt）

性別に関わらず、親になっても長く働ける環境づくりを目的に、子育てを応援する制度をパッケージ化。子ども同伴出勤や、ベビーシッター費用補助なども。

メイト制度・PIC（PENCIL Innovation Central） ▶

子育てや介護などによりフルタイムで働けない人材をパートタイムで採用。オペレーション業務を専門で担い、コンサルティング品質や生産性を向上。

◀ママ・女性目線でのマーケティング

ママスタッフによるチーム「ママシル」や、女性スタッフたちにより、ママ向け商材・女性向け商材案件のモニター参加やコンサルティング支援を行っています。

女性の再就職応援宣言に賛同 ▶

結婚・出産、パートナーの長時間労働や転勤、介護や子育てなど何らかの理由で一度仕事を辞めざるを得なかった女性の再チャレンジ応援を宣言し推進しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

**◀ 男性育休100%宣言・イクメン推進企業宣言を提出**

男性社員が育児休業を取得できる職場づくり、働きながらも安心して子育てができる環境づくりを目指すことを宣言。

**男性育休を考えるプロジェクト「IKUKYU.PJT」賛同**

積水ハウス株式会社が実施する男性育休を考えるプロジェクトにも賛同。

**男性育福岡県「イクドリ！宣言プロジェクト」に参画▶**

九州地方知事会と経済界が推進する、男性の育児休業取得促進と職場機運の醸成を目的としたプロジェクトにも参画しています。

**◀ 男性育休取得率100%**

2026年4月時点で、管理職を含む13名の男性スタッフが育休を取得しています。男性・女性ともに育休取得率は100%となっています。

**男性育休ハンドブック ▶**

男性スタッフの育休取得促進にあたり、育休制度の説明、準備・提出物、よくある質問などをまとめたハンドブックを作成。安心して、育休を取ることができる環境整備を進めています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

Confidential PENCIL

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

### ペンシルファミリーデイ

毎年1回、スタッフの子どもや家族が職場体験できるイベントを開催しています。職場と家族の相互理解や、家族のコミュニケーション活性化・家族同士/スタッフ同士の交流深化を目的に実施。2026年で10回目の開催となりました。

年々コンセプトやドレスコードを変えながら、ペンシルの事業やスタッフの仕事、文化、最先端テクノロジーなどを知るためのコンテンツを企画し、実施しています。

PENCIL
Partner Day
ペンシルパートナーデイ
PENCIL

### パートナーデイ

ワークとライフの相互作用による働きがい向上や、スタッフ間・家族間のコミュニケーション活性化などを目的に、社員のパートナーを職場にご招待し、ペンシルの仕事や会社の雰囲気などを体感いただくイベントを開催。

法的な婚姻関係に限らず、社員の配偶者・恋人などあらゆるパートナーの皆さまへ、活用できる福利厚生などを紹介したり、オフィスツアーを開催したり、日頃の感謝をお伝えしたりしました。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

CAMP
キャンプ

**「CAMP」制度**

従業員が自発的に組織・運営する共創コミュニティERG（従業員リソースグループ）を独自に「CAMP」という制度にしています。CAMPという名称には、Collaboration（共創）、Allyship（アライシップ）、Movement（ムーブメント）、Progress（進歩）の意味が込められており、多様な個性が集まり本音で語り合いながらアクションを起こす場として設計されています。従来のトップダウン型施策から脱却し、社員の内発的動機を起点とすることで、これまでに採用・サービス開発・DEIB推進など累計22のCAMPが立ち上がりました。個のビジョンと組織のビジョンを融合させ、多様な人材が主体的に価値を創造する「自律型組織」の基盤となっています。

**産学連携とデジタルで社員のウェルビーイングを支える健康経営DX「OT Pharma」**

社員が最大限のパフォーマンスを発揮するための基盤として、ペンシルは健康経営の推進にも力を入れています。その一環として、薬学部の現役大学生と連携し、社内チャットツール上で気軽に体調や市販薬の選び方について相談できる健康サポート体制「OT Pharma」をスタート。

デスクワーク特有の不調や病院に行くほどではない日々の疑問に対し、業務を中断することなく専門知識を持つ薬学生へチャットで直接相談できる環境を構築。早期のセルフケアを促すことで社員の健康不安の解消とウェルビーイング向上に。また、薬剤師を目指す学生にとっても「オフィスや生活の場に寄り添う新しいコミュニケーション」を実践する貴重な機会となっており、双方の価値を高める「健康経営DX」のモデルケースとなっています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

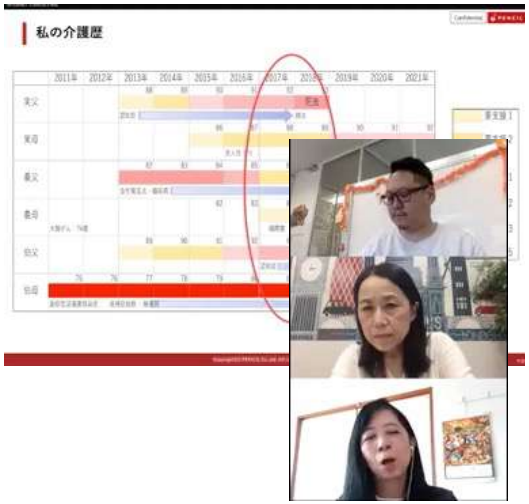
## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

**◀ 「介護寄り添いパートナー」相談窓口の設置**

介護経験が豊富なスタッフに「介護寄り添いパートナー」へ就任してもらい、社内のスタッフに向けた相談窓口を設置。同時に最大6人の介護をした経験を踏まえて、相談に乗ってもらっています。

**介護と仕事の両立のためのハンドブック ▶**

介護をしながら働くスタッフに向けて、介護中の働き方・保険制度や活用できる福利厚生・サービスなどをまとめ、両立しながら働くサポートを行なっています。




**◀ 「介護と仕事の両立セミナー」開催**

D&I推進室・ダイバーシティモチベーター・介護経験スタッフが介護と仕事を両立についての考え方、実際の介護についてスタッフに伝えるセミナーも開催しました。

**「介護座談会」開催 ▶**

介護経験者が集まって座談会を開き、リアルな介護経験を踏まえながら、介護と仕事の両立やこれから整備していくべき職場環境への思いについて本音で語る会を開催。社内外にも発信して当事者スタッフの働き方への理解促進も図っています。

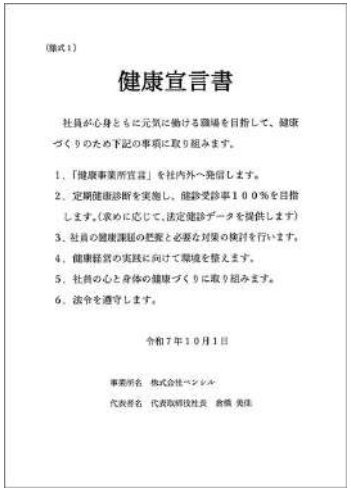
Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進



（様式１）

健康宣言書

社員が心身ともに元気に働ける職場を目指して、健康づくりのため下記の事項に取り組みます。

1. 「健康事業所宣言」を社内外へ発信します。
2. 定期健康診断を実施し、健診受診率１００％を目指します。（求めに応じて、法定健診データを提供します）
3. 社員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います。
4. 健康経営の実践に向けて環境を整えます。
5. 社員の心と身体の健康づくりに取り組みます。
6. 法令を遵守します。

令和７年１０月１日

事業所名　株式会社ペンシル
代表者名　代表取締役社長　倉橋 美佳

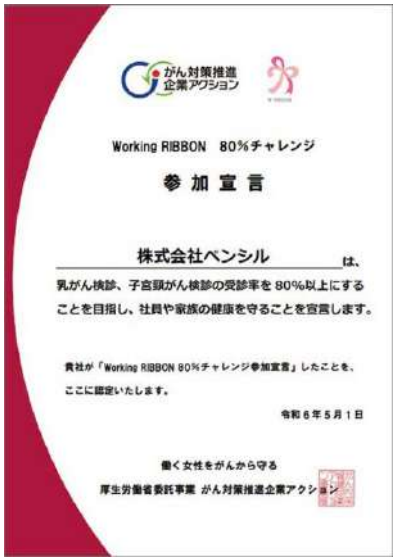
**◀ 健康保険組合「健康宣言」**

スタッフとその家族の心身の健康が、理念実現に向けたチャレンジやイノベーション創出の源であるという考えのもと、健康保持・増進に向けた積極的な取り組みを推進するための健康宣言を行いました。

**厚生労働省「がん対策推進企業アクション」参加 ▶**

従業員のがん対策を職場で推進し、“がん”と前向きに取り組む社会気運を醸成する活動に参加しています。

がん対策推進 企業アクション



がん対策推進企業アクション

Working RIBBON　80%チャレンジ

参 加 宣 言

株式会社ペンシル　は、
乳がん検診、子宮頸がん検診の受診率を 80%以上にすることを目指し、社員や家族の健康を守ることを宣言します。

貴社が「Working RIBBON 80%チャレンジ参加宣言」したことを、ここに認定いたします。

令和６年５月１日

働く女性をがんから守る
厚生労働省委託事業　がん対策推進企業アクション

**◀ 「Working RIBBON 80%チャレンジ」に参加宣言**

経営幹部やリーダーが中心となり、企業の女性のがん対策を牽引するプロジェクトです。乳がん検診、子宮頸がん検診の受診率を80%以上にすることを目指しています。

**「がんサバイバー」スタッフインタビュー ▶**

治療と仕事の両立の推進に向けて、がん治療を行いながら働くスタッフのリアルな声をインタビューコンテンツとして社内外に発信しています。治療と仕事の両立を行いながら働くスタッフへの理解促進や、働き方の整備に役立てています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

**◀アクティブシニア採用・活躍推進**

定年退職後も仕事や趣味に意欲的なシニアを積極採用。現在、5名のアクティブシニアが活躍しています。

**シニア対応診断サイトサービス(SFO) ▶**

企業Webサイトが高齢者にとって使いやすいかなどをペンシルのシニアスタッフが診断、改善点をレポートするサービスを提供。約400名のシニアモニターも抱えホワイトペーパーやセミナーによる研究発表も実施。

**◀ 外国籍スタッフの採用・活躍推進**

国内拠点、海外拠点に関わらず、外国籍スタッフを積極的に採用しています。フランス、スウェーデン、パレスチナ中国、台湾、韓国、ベトナム、マレーシア・インド人材の採用実績があります。

**越境・現地EC支援/インバウンド対策サービスの提供**

ネイティブスタッフ・現地スタッフがいる強みと、国内で培ったコンサルティングノウハウを合わせ、越境・海外・インバウンドマーケティング活動を支援しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

**LGBTQ関連の取り組み**

採用や就業に際し性的指向、性自認を理由とする差別やハラスメントを一切行わない旨を企業行動憲章に明記し、同性カップルも結婚祝い金などの福利厚生の対象としています。また、LGBTQ当事者が「ダイバーシティ・モチベーター」として、啓発活動を行っています。

また、自社に限らず、顧客やパートナー企業など取引先に対しても性的指向、性自認を理由とする差別やハラスメントのないよう啓発活動を実施し、取引先とのパートナーシップの実現を目指すとともに、クライアントへのコンサルティングサービス向上のため、セクシャルマイノリティ当事者の買い物に関する意識やニーズ把握を目的とした購買意識調査なども行っています。

**ダイバーシティコンサルティング**

持続可能な事業成長に向けてダイバーシティ推進を支援するものです。女性・シニア・障がい者・LGBTQなどをはじめとする人の多様化と、それに伴う社会の変化に合わせ、独自マーケット調査・社内のDE＆I推進/人材育成・DE＆Iビジネスの立ち上げ/刷新などを支援します。

長年にわたってDEIBに取り組み、デジタルマーケティングの領域で研究開発を重ね、ノウハウを蓄積したペンシルだからこそできる新たな価値提供として、ダイバーシティの観点からコンサルティングの提供開始に至りました。当事者支援団体などとタッグを組みながら、企業の置かれた状況や、抱える課題に対して、柔軟かつ包括的にコンサルティングを行います。

**ペンシルの**
**ダイバーシティコンサルティング**

- 独自マーケット調査
- 社内のDE&I推進
- DE&I人材育成
- DE&Iビジネス立ち上げ
- DE&Iビジネス刷新

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■女性、シニア、外国人、障害者、LGBTQ当事者などを含む多様な人材の活躍推進

**◀ ふくおかLGBTQフレンドリー企業登録**

LBGTQをはじめとする性的マイノリティを支援する企業としてのすべての要件を満たして、第1号企業として登録されました。

**企業経営者アライネットワーク「Pride1000」 に参加 ▶**

work with Pride が中心となり、企業経営者のアライ（LGBTQ+の理解者・支援者）の輪を広げ、ポジティブなメッセージ発信を進めていくために立ち上げたネットワーク「Pride1000」に参加し、賛同メッセージを発表しました。

**「Business for Marriage Equality」参加**

日本で活動する3つの非営利団体による、日本における同性婚の法則化（婚姻の平等）に賛同する企業を可視化するためのキャンペーン同性婚の法則化に賛同する企業を可視化するキャンペーンに参加しています。

**「Equality Act Japan」参加**

性的指向や性自認による差別的取り扱いを禁止し、LGBTも、LGBTではない人も「平等に扱う」ための法律「LGBT平等法」を制定するための国際署名キャンペーンに参加しています。

**「Business Support for Transgender Law Reform Discussion」賛同**

「性同一性障害特例法の要件緩和」に関する議論を進めることへの法人としての賛同表明をしています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■人の尊厳や権利を尊重し、採用や就業におけるあらゆる差別を許さない企業体質の確立

**ペンシル人権方針**

人権に対する基本的な考え方や、自社として重点的に解決に取り組む人権課題を策定し、人権方針として表明しています。関わるすべての人の人権を大切に守り、企業活動を通して人権課題の解決、差別や偏見のない社会形成を率引します。

**法務省「Myじんけん宣言」・「Myじんけん宣言 性的マイノリティ編」賛同**

法務省が推進する、企業、団体及び個人が、人権を尊重する行動をとることを宣言することによって、誰もが人権を尊重し合う社会の実現を目指す取り組みに賛同しています。
性的マイノリティ編は全国で11社目の登録となり、活動が紹介されています。

**PENCIL Diversity Week**

ダイバーシティ&インクルージョンに対する理解や意識醸成、浸透を目指して行う社内イベントを年に1度、1週間の期間で開催しています。2020年から毎年開催。

社内公募で集まったメンバーも交えながら、ラジオ・擬似体験・社内意識調査・セミナー・映画鑑賞会など、さまざまな企画でイベントを行なっています。

2025年度は、インド人スタッフによるインドの文化を体験するワンデイイベント「ナマステ・ペンシル」や、アンコンシャス・バイアスへの気づきを与えるオリジナルゲーム「ペンクルージョンゲーム」の実施、パラスポーツ「ボッチャ」の体験会、多国籍メンバーによるラジオ配信などの企画を行いました。

PENCIL Diversity Week 2024

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■人の尊厳や権利を尊重し、採用や就業におけるあらゆる差別を許さない企業体質の確立

**独自コンセプトによる採用イベントの開催**

社会において多様な個の尊重と活躍が叫ばれる一方で、就活の独特のルールや常識に縛られて「自分らしく」就活を進められていない学生が多い現状に問題提起をするべく就活を革新するイベントを開催しています。

親や祖父母・友人と一緒に参加することが可能、リクルートスーツではなく自分らしい服装での参加を推奨、自己PRやエントリーシートが不要で評価者不在のフラットな形式、体験型・交流型のコンテンツを用意するなど、今までになかった企業も就活生もありのままで過ごす就活イベントを行なっています。

**グローバル採用イベントの開催**

グローバル人材の採用を行なっていくために、国内に限らず、現地採用も強化しています。2023年から毎年、韓国ソウルでダイバーシティな就活イベントを開催。ペンシルの世界観が伝わるコンテンツとFace To Face ならではのコミュニケーションを通して、採用活動を行なっています。

実際に、毎年韓国での現地イベントをきっかけに複数名の韓国人が新卒で入社しています。今後、福岡の地から世界のビジネスを革新することを目指して、エンジニアとして活躍します。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■時短勤務やテレワークなど多様な働き方の尊重

**家ペン・短ペン・早ペン**

在宅勤務（家ペン）・所定労働時間を短縮して勤務する時短勤務（短ペン）・始業時間や終業時間を早めて勤務する繰り上げ勤務（早ペン）のことです。子育てや介護中のスタッフ、また、配偶者の転勤などを理由に多様な働き方の実現のために活用されています。

**タラワーク**

普段勤務するオフィス以外のオフィスで働けるテレワーク制度。「（普段は東京勤務だけど）帰省の前後は福岡オフィスで働け“たら”いいな」「週末の家族旅行も兼ねて、今週後半は壱岐オフィスで働け“たら”いいな」など、スタッフの「◯◯たら」を実現しています。

**勤務間インターバル**

ペンシルでは、勤務と勤務の間に「11時間」の休息を取る勤務間インターバル制度を導入し就業規則にその旨を明記しています。株式会社ワーク・ライフバランスが行う、勤務間インターバル推進運動「勤務間インターバル宣言」にも参加しています。

＜宣言本文＞

私達は、勤務と勤務の間に11時間休息を取る、勤務間インターバル制度に賛同します。
勤務と勤務の間に十分な休息・睡眠時間を取ることで、生産性と健康の好循環社会を創出します。睡眠は、クリエイティビティや記憶力を強化し、イノベーションの創発を促すことで生産性を高めます。
また従業員の生活や命を守ります。勤務間インターバルにより、従業員と家族から満足度の高い職場を提供し、高い集中力や創造性で良い商品サービスを生み出すことで、サスティナブルな社会の実現に貢献します。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■取り組みの見える化や積極的な講演活動によるダイバーシティ経営の発信

インタビュー取材や講演活動を通して、考え方や取り組みを広く社会に伝える活動を幅広く行っています。こうした発信が、さらなる共感を呼び、世の中のD&I推進の動きが、さらに活性化すると考えているためです。

代表の倉橋は数々のダイバーシティ推進イベント・講演会で講師やモデレーターを務めるとともに、福岡県内の女性経営者やリーダーが集まり女性活躍を後押しする「女性活躍実践会議」への参画、経済団体や企業経営者へのダイバーシティ経営の実践を呼びかける提言なども行っています。

**◀佐賀県主催「『フェムケアSAGA』～女性の健康支援からはじめる、新しい職場づくりフェスタ～」**

女性特有の健康課題に対する取り組みのきっかけや経緯、具体的な取り組み、施策推進にあたっての障壁や課題をはじめ、健康課題対応を推進したことによる効果やメリットを経営的側面についてお話ししました。

**福岡県主催「性の多様性に係る事業者向けセミナー」 ▶**

性の多様性について正しい理解と認識を深め、性的少数者の人が安心して生活し、活躍できる社会の実現を目指したセミナー。性の多様性への取り組みを企業が行うべき「従業員対応」の観点からお話ししました。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■多様性を尊重した人材戦略に基づく優秀な人材の確保

**ファミリー採用**

スタッフの親や兄弟、子どもや孫などの採用を推奨しています。昔ながらの家業のように家族ならではの団結力を企業成長に繋げたいと考えています。

**推し採用**

スタッフの知人や友人などの採用を推奨しています。元同僚や知人の紹介や推薦によって、入社が決まったケースも多くあり、制度として整備しました。

**おかえりなさい制度**

一度退職した社員でも本人が希望し、会社が認めれば、退職の理由を問わず再入社することのできる制度です。すでに複数の事例があります。

**ただいマン採用**

過去にペンシルの内定を辞退し、他社に就職された方を対象として選考を行う制度です。IT業界の人材獲得や、他社・他業種経験者の採用による社内のリスキリング活性を促進することが目的です。

**リファレンスチェックの受け入れ**

ペンシルを退職者の、他社での採用過程における過去の勤務状況やスキル、人物像などについてのチェックを積極的に受け入れ。仲間の新たなチャレンジや活躍を応援します。

**オフィスツアーの実施**

入社希望者のために随時、会社見学を行います。会社の様子やオフィスの雰囲気を入社前に体験してもらうことで、採用や入社後のミスマッチを防ぐ目的があります。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■多様性を尊重した人材戦略に基づく優秀な人材の育成

**PPL（ペンシルプロデューサーライセンス）**

プロデューサーとしての成長に向けて集中講座を実施。これまで個々人が培ってきたソフトスキルを形式知化し、ノウハウを次世代にインプット。

サステナブルな育成プログラムの仕組みとして導入しています。

**100タイム制度**

ペンシルスタッフに求められる能力の開発に必要な知識の習得のため、新入社員研修をはじめとして業務時間内の年間約100時間にも及ぶ各種社内研修や勉強会を継続的に実施。動画でアーカイブ化しスタッフはいつでも視聴できるようにしています。

**グロースマインドセット制度**

新しいチャレンジや自己実現のために入社3年目以降の社員が他部署へのインターンや異動が可能な制度を設けています。

長く勤めても、スキルアップを続けられる環境を整え、多様なキャリア形成・人材育成を進めています。

**匠制度**

スタッフ一人ひとりの専門性の向上を目的に、自己研鑽にかかる費用を会社が負担する制度です。書籍購入や外部セミナー等への参加、資格取得にかかる費用などを補助しています。制度の利用件数は260件を超えています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■外部機関からの認定や評価

**◀ 経済産業省 新・ダイバーシティ経営企業100選**

就業時間に制限のある主婦層などを活用する「メイト制度」や、LGBTを含む性的マイノリティ当事者への理解促進、また、それらが取引先満足度向上や新サービス開発などの事業成長につながっていることが評価され、「平成29年度 新・ダイバーシティ経営企業100選」に選定されています。

**◀ PRIDE指標（work with Pride） ゴールド認定**

LGBTなどを含む性的マイノリティ当事者への取組みが評価され、九州に本社を置く企業としては唯一2016年の初年度から10年連続で最上位の「ゴールド」を受賞。また、2023年には、九州で初めてセクターを超えた協働を推進する企業を評価する「レインボー」にも認定されました。

**厚生労働省**

**えるぼし/プラチナえるぼし認定**

女性活躍推進法に基づき、女性の活躍推進に関する取組みが特に優良な企業として、「えるぼし（3段階目）」および「プラチナえるぼし」に認定されています。

「プラチナえるぼし」は、福岡県内で初めての認定企業です。

**厚生労働省**

**くるみん/プラチナくるみん認定**

次世代育成支援対策推進法に基づき、子育てサポートについて特に高い水準で取り組んでいる企業として「くるみん」および「プラチナくるみん」に認定されています。

「プラチナくるみん」とダブルでの認定は九州のIT企業で初めてとなります。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■外部機関からの認定や評価

**「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」に認定**

経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」に認定されました。ペンシルは「心身ともに健康的な働き方」を掲げ、適正な労働環境の整備や多様なライフステージに応じた柔軟な働き方を推進しています。

具体的には、深夜残業の原則禁止や11時間の休息を確保する「勤務間インターバル制度」の導入、がん検診支援をはじめとする治療と仕事の両立支援、育休取得率100%を誇る育児支援パッケージなどを実施。これらに加え、「がん対策推進優良企業」での表彰や「プラチナくるみん」認定など、継続的な健康経営の実践が高く評価され今回の認定に至りました。

**「全国ワークスタイル変革大賞2025」九州・沖縄大会で「優秀賞」受賞**

ペンシルは「全国ワークスタイル変革大賞2025 九州・沖縄大会」にて優秀賞を受賞しました。創業社長からの代替わりという経営の節目において、モチベーションマネイジメントとワークテックを融合させ、風通しの良い組織へ変革を遂げた取り組みが評価されました。

テクノロジーの活用を通じて多様な人材が活躍できる環境整備を進めた結果、従業員エンゲージメントの向上（改善前比165%）、離職率低下、20期連続黒字、男女ともに育休取得率100%などを達成。今後もDXを通じて組織力の向上と企業成長を両立します。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■外部機関からの認定や評価

**JobRainbow主催「D&I Award」**

2021年度に始まった、全国の企業・団体のダイバーシティ&インクルージョン（D&I）の取組みを評価する日本最大級の認定表彰制度「D&I Award」にて、最高位の「ベストワークプレイス」に5年連続認定されています。「ジェンダーギャップ」「LGBT」「障害」「多文化共生」「育児・介護」に対して、日本国内だけでなく世界的にも高い水準で取り組むD&I先進カンパニーとして、評価されています。

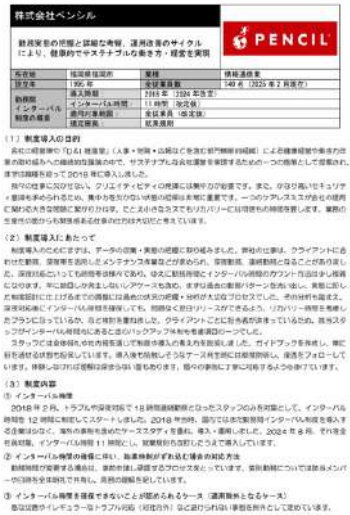
また、2024年度には710社から2社のみが選出された「中小企業部門　D&I AWARD賞 」を地方企業部門で受賞しています。

**◀ 厚生労働省の「女性活躍・両立支援事例集」に掲載**

「人を大事にする経営」のもと取り組みを始めたきっかけや、「プラチナえるぼし」「プラチナくるみん」などにも認定されている具体的な取り組み内容、当事者スタッフのインタビューなど、さまざまな切り口で紹介されました。

**厚生労働省「勤務間インターバル制度導入事例」に掲載 ▶**

健康的でサステナブルな働き方を目指し、全スタッフを対象に11時間の休息時間を設ける就業規則を改訂・運用。導入の背景や目的、制度の内容や生まれた効果などが紹介されています。勤務実態の把握と運用改善のサイクルを回す取り組みが評価されました。

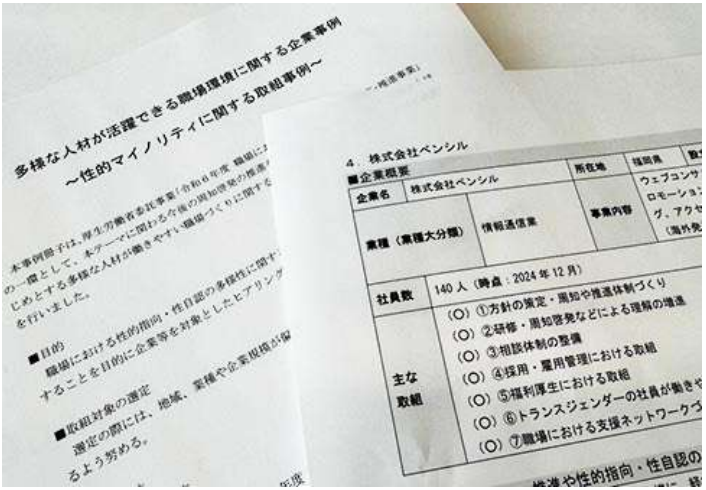



Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■外部機関からの認定や評価




**厚生労働省「多様な人材が活躍できる職場環境に関する企業事例 ～性的マイノリティに関する取組事例～」に掲載**

ペンシルが2015年から推進してきたダイバーシティ経営における「ペンシルダイバーシティ経営推進方針」や専門部署の設置、社内啓発イベントの開催など多角的な環境整備について紹介されました。事例集では、方針策定・理解促進・相談体制採用・福利厚生、職場環境の整備、支援ネットワークづくりといった7つの重点項目の全てを網羅した先進的な取り組みとして紹介されました。また、取組に関する課題・工夫、評価、成果、実施のポイント、今後の展望などについても紹介されています。

**厚生労働省「がん対策推進優良企業」として3度目の表彰**

国家プロジェクト「がん対策推進企業アクション」における「がん対策推進優良企業表彰制度」において表彰を受けました。率先して「がんの早期発見・早期治療」を呼びかけることで、がん検診受診率向上とがんと仕事の両立を目指しています。

**福岡県がん対策よか取り組み事業所知事表彰**

「福岡県働く世代をがんから守るがん対策サポート事業所」の中から、従業員やその家族に対し、がん検診の受診を促進するため、がん検診の重要性の理解やがん検診を受診しやすい環境づくり、がんに罹患した従業員が治療を続けながら働くことができる職場環境づくりについて、優れた取り組みを実施している事業所として知事表彰を受けました。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# DEIB ー 具体的な取り組み

DEIB

## ■外部機関からの認定や評価

**福岡県 男女共同参画表彰**

メイト制度や、郊外・離島のサテライトオフィス整備など、従業員が長く働き続けることができる取組みが評価され、「第17回 福岡県男女共同参画表彰」を受賞しました。

**ふくおか「働き方改革」推進企業**

サテライトオフィスを活用したテレワークや、性的マイノリティの方への取組み、短時間正社員制度などが評価され、福岡市より認定を受けています。

**総務省 テレワーク先駆者**

テレワークの導入・活用を積極的に進めている企業として認定されています。

**福岡市 Well-being＆SDGs 登録**
**マスター認定**

福岡市が働く人のWell-beingの向上とSDGsの達成に向けて行う登録制度にて2段階区分のうち上位である「マスター」に認定されました。

「マスター」は、サステナブル宣言だけでなくSDGsの達成に向け具体的な取り組みを行う企業が認定されます。

**厚生労働省 仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進企業**

仕事と介護を両立する職場環境の整備促進に取り組む企業として、「トモニン」マークが付与されています。

**東京都 家庭と仕事の両立推進企業**

育児・介護など家庭と仕事の両立に積極的に取り組む企業として、「両立支援推進企業マーク」が付与されています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 地域・社会貢献

S
Social

## 地域・社会貢献

**お世話になった福岡、九州への貢献。**
**地域社会の一員として、インターネットを活用し、地域に根ざした社会貢献活動に取り組みます。**

### ペンシルの取り組み・目標

- □ ITの仕事体験や雇用創出を行う研究所「PIC Lab.」の設立
- □ インターネットの技術や活用法を伝えるセミナーやカンファレンスなどのイベント活動
- □ サテライトオフィスの設立/雇用創出（福岡市中央区・西区/長崎県壱岐市）
- □ 長崎県壱岐市と連携したシェアリングエコノミープロジェクト
- □ 地域、集団、個人間などにおけるデジタルデバイドの解消に向けた取り組み

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# 地域・社会貢献 ー 具体的な取り組み

地域・社会貢献

Confidential PENCIL

## ■ 長崎県壱岐市に新たな研究所「PIC Lab.」を開設

PIC Lab.
「学びの島：壱岐」

2025年3月31日に、新たな研究所「PIC Lab.（ピックラボ）」を長崎県壱岐市に開設しました。ペンシルは2017年にサテライトオフィス「PIC壱岐（長崎県壱岐市）」を設立。都心まで通勤することが難しい就業希望者や学生などに就労機会や学びの機会を提供したりスタッフのテレワーク就業場所や研修施設として活用したりすることで、壱岐島との交流を深めながら、地域活性化や多様な働き方の提供を実現してまいりました。

そしてこの度、創立30周年を迎えたペンシルの新たな事業構想の一環として、また、より壱岐に根差した形で、IT業界やデジタル領域の発展・離島創生を推し進めたいという思いから、新たに「PIC Lab.」を開設する運びとなりました。

PIC Lab.では「学びの島：壱岐」をテーマに、壱岐に関わりのある方に学びの機会を提供し、デジタル領域の興味・関心促進や、体験価値向上に寄与することを目指します。

人手が不足しているWEBディレクター業務から、今後ニーズが増加するプロンプトエンジニアまでを育成し長期にわたり活躍できるスキルを構築します。これにより、職業体験やIT業界体験の機会や、さらなる雇用の創出に繋げます。また、一般の方が自由に見学できるオープンスペースを併設し、観光客や住民の皆さまが最新テクノロジーに触れる機会を提供し、観光資源としての役割も担います。

今後ますます壱岐を発展させることにより、ITを活用した持続可能な島づくりに貢献してまいります。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 地域・社会貢献 ー 具体的な取り組み

地域・社会貢献

## ■ 九州経済産業局主催イベントにてペンシルの事例を展示発表

九州経済産業局・九州知的財産活用推進協議会・九州SDGs経営推進フォーラム主催で開催されたイベント「インクルーシブデザインで広がる新たな市場と企業価値」にてインクルーシブデザインの取り組み事例を展示発表しました。マイノリティ当事者の視点を取り入れた商品開発や業務プロセスの改善により、多くの人にとっての価値・イノベーションを生み出す「インクルーシブデザイン」。

ペンシルは、当事者との共創によって開発したコンサルティングサービスや、そこから生まれた成功事例について紹介し、ダイバーシティ経営の考え方や、多様性によってもたらされるビジネスへの定量・定性的なメリット、サービス開発の具体的な手法や裏側についてお伝えしました。

## ■経済産業省 九州経済産業局の事例集にも掲載

経済産業省 九州経済産業局が発行する事例集「企業価値を高めるインクルーシブデザイン事例集～共創が紡ぐイノベーション～」にもペンシルの取り組みが、インクルーシブデザインの事例として掲載されました。

「『多様な社員の声を、組織の強みにする』社員の気づきを生かし、サービスの多様化と質の向上を実現」と題し、当事者との共創によって開発したコンサルティングサービスとそこから生まれた成功事例について詳細に解説されています。

アクティブシニアスタッフと開発した「SFO（シニア対応サイト診断サービス）」、ママスタッフの視点を活かしたマーケティング事例などが紹介されています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# 地域・社会貢献 ー 具体的な取り組み

地域・社会貢献

Confidential PENCIL

## ■セミナーなどのイベント活動/寄稿

セミナーやカンファレンスの開催・登壇や寄稿などを通して、WEBやIT業界の最新事情や活用方法・研究開発の結果を社会に発信しています。

・Why!?Direct.（旧D2C SUMMIT）の共催
・ペンシル主催セミナー祭「博多ぺんたく」やオフラインイベント開催
・アジア最大級のマーケティングカンファレンス「adtech」へのスタッフの登壇　　等

CALL CENTER JAPAN

## ■サテライトオフィスの設立/雇用創出

**サテライトオフィスの設立**

人材の多様化による働き方の多様化への対応・コンサル品質や生産性向上、地方雇用創出を目的にサテライトオフィスを設立してきました。

・2016年「PIC愛宕（福岡市西区）」
・2017年「PIC壱岐（長崎県）」
・2022年「PIC天神（福岡市中央区）」

PIC壱岐は、古民家再生プロジェクトによってできた古民家オフィスです。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# 地域・社会貢献 ー 具体的な取り組み

地域・社会貢献

## ■地域、集団、個人間などにおけるデジタルデバイドの解消に向けた取り組み

シニアのデジタルシフトが進む中、シニアとデジタルを取り巻く現状やシニアの意識調査を実施、ホワイトペーパーとして発信しています。

また、世界中で活用が進む「生成AI」に関するシニアのリテラシー向上・活用促進を目的に、シニアスタッフによるシニア向けのAI講座、シニアとAIの未来をテーマにしたセミナーを開催しました。

ITやデジタルマーケティング領域の教育/地域格差の解消を目指して、出張講義の実施企業訪問やインターンシップの受け入れを行っています。

**ペンシル×学生「ぴぃ学」**

「若者にチャンスと環境を与えたい」という創業時の想いにより、福岡の高校・大学に通う学生や中国・ベトナム・シンガポールからの留学生などに様々な形で学びの場を提供しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# 地域・社会貢献 ー 具体的な取り組み

地域・社会貢献

## ■長崎県壱岐市との連携によるシェアリングエコノミーや地方創生の取り組み

壱岐市の働く場所・職種不足により、若者の島外への転出やUターン・Iターンの減少、少子高齢化が進行。結婚により壱岐へ移住した女性の働く場所の不足なども課題に。サテライトオフィス設立により、退職後の高齢者や子育て中の女性を雇用しています。

また、クライアントとの合宿型会議や採用イベントを島内で実施することにより、若者・都市部の誘致や経済活性化に寄与。町おこしにも貢献しています。

## ■「2024年問題」解決に向けた取り組みと発信

オルタナカーゴ

働き方改革法案により、物流・運送業界のドライバーの労働時間に上限が課されたことにより生じる輸送リソースの減少とそれに伴う流通の停滞、物流・運送業界の売上減少などの「2024年問題」解決に向けて、輸送業務の効率化にアプローチする取り組み「オルタナカーゴ」を開始。

ECでの購入品などの配達場所を「会社」に指定するよう推奨し、スタッフ宛の荷物を会社で受け取り、配達物を集約するカゴを用意して一括管理。取り組みの開始にあたり、荷物の取り扱いやプライバシー保護に関するガイドラインも策定しました。

この取り組みにより、再配達回数および配達件数を減らし、人手不足や労働時間を起因とする2024年問題の解消に寄与しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# パートナーシップ

S
Social

## パートナーシップ

**クライアントやパートナー、また、社員とのパートナーシップ。
各ステークホルダーと連携して付加価値を創造し
サステナブルな社会の実現に貢献します。**

### ペンシルの取り組み・目標

- □ パートナーシップを拡大し、クライアントやパートナーと連携した事業・研究開発
- □ 企業成長に向けた他企業との文化融合や意識改革を目指す活動の実施
- □ ステークホルダーとのコミュニケーション・提供サービス改善の促進

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# パートナーシップ ー 具体的な取り組み

パートナーシップ

## ■パートナーシップを拡大し、クライアントやパートナーと連携した事業・研究開発の実施

**MIW Marketing and Consulting Group, Inc.との業務提携**

アメリカでマルチカルチュラルマーケティングを展開するMIW Marketing and Consulting Group, Inc.と業務提携を開始しました。国内市場の縮小やグローバル化が進む中、海外展開やインバウンド対応における文化・商習慣の違いなどの課題に対し、両社の強みを統合した支援を提供します。

ペンシルが培ってきたデジタルマーケティングのノウハウ・分析力と、MIW社のアメリカ市場での実績や知見を掛け合わせ、「越境ビジネス展開」「グローバルブランディング」「インバウンドマーケティング」の3分野を一貫してサポートします。

**株式会社TWOSTONE&Sonsとの業務提携**

株式会社TWOSTONE&Sonsと、クライアント企業のDX推進とマーケティング成果の最大化を目的に業務提携を開始しました。ペンシルが長年蓄積してきたWEBコンサルティングの戦略知見と、TWOSTONE&Sonsが保有する国内最大級のエンジニアプラットフォームを融合。戦略立案からAIシステムのエンジニアリング実装までをワンストップで提供する「垂直統合型コンサルティング」を展開します。

これにより、ベンダー分断による機会損失を防いで施策の実行スピードを向上させるとともに、生成AIを活用したマーケティングDX基盤の構築支援や共同ソリューションの開発を進めています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# パートナーシップ ー 具体的な取り組み

パートナーシップ

## ■パートナーシップを拡大し、クライアントやパートナーと連携した事業・研究開発の実施

**静岡福祉大学との産学連携**

静岡福祉大学 准教授 片岡祥氏とメタバースなどを想定したオンラインコミュニケーションに関する心理学的アプローチを活用した共同研究を行っています。国内最大規模の「日本心理学会」にて研究発表を行うなど、研究が進展を遂げています。

今後は、アバターを活用した性格診断やメタバースに対する認識とその構造化尺度の作成、メタバース空間で起こった事象に関する認知の基準などを明らかにし、メタバース空間上やアバターを活用したコミュニケーションにおけるスタンダードを提唱することで未来に取り残される人の少ない社会の実現を目指します。

**- メタバース基礎研究 -**

| ① アバターと性格及び、印象の関係性に関する研究 | ② メタバースの認識と構造化・認識尺度の作成 | ③ メタバース空間における事象の研究 |
|---|---|---|
| ・世の中のアバターやアイコンの特徴を分類<br>・アイコンの印象と性格特性の一致率の調査<br>・性格特性別に作成アバターの特徴探索 作成アバターの印象調査<br>など | ・性格特性や価値観別のメタバースの認識の違い 許容度 / 恐怖感 / 不安感 期待 / 印象 / 抵抗感 ...etc<br>・SNS利用頻度とメタバース許容度の関連性の検討<br>・メタバース空間やアバター使用時の購買傾向の違い<br>など | ・現実空間とメタバース空間での親和的行動の効果の差の検討<br>・現実空間とメタバース空間での攻撃行動への許容度の差の検討<br>・現実空間とメタバース空間でのストレス条件の差の検討<br>など |

**にっぽんD2C応援委員会とのイベント共催**

一般社団法人にっぽんD2C応援委員会と協働し、日本のD2C（Direct to Consumer）の業界を盛り上げや健全な発展を目的に開催する日本最大のD2C・ダイレクトビジネスの祭典「Why!? Direct.」「How!? Direct.」を行なっています。

Why!? Direct.は、マーケティングにおける手法や事例のシェアではなく、「Why」で本質を紐解くことを特徴としたカンファレンスです。次回で８回目の開催となり、累計参加者2000名超、累計登壇者200名超と、リアル開催のD2Cイベントとして日本最大規模を誇ります。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# パートナーシップ ー 具体的な取り組み

パートナーシップ

## ■企業成長に向けた他企業との文化融合や意識改革を目指す活動の実施

ペンシルでは、企業成長に向けた他企業との文化融合や意識改革を目指して「VCP（Value Crossover Program）」を実施しています。「Value　＝　企業の中にある価値」「Crossover　＝　横断・越境・進出」という意味からきており、企業間の価値交換により相互の企業成長を目指すものとなっています。

スタッフが一時的に交換留学をする形をとり、他社文化の体験、自社文化の伝達を通して新たな視点・気づきや学びを得る・相互作用によって成長することを狙いに取り組みを行っています。

## ■ステークホルダーとのコミュニケーション・提供サービス改善の促進

クライアントやパートナー、そしてスタッフや地域社会など各ステークホルダーと様々なコミュニケーション手段を通じて対話を進めています。クライアントやパートナーのみなさま・スタッフへは定期的に顧客満足度調査やエンゲージメントサーベイを行うことで、サービス改善・エンゲージメント向上に努めています。

また、地域や教育研究機関とも連携を行い、福岡・九州の活性化に向けてペンシルとしてできること・次世代育成や社会課題の解決に向けてできることを考え、取り組みを実施しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

# パートナーシップ ー 具体的な取り組み

パートナーシップ

Confidential PENCIL

## ■外部機関からの認定や評価

**世界最大のサステナビリティイニシアチブ「国連グローバル・コンパクト」参加登録**

国連と民間企業・団体が手を結び、健全なグローバル社会を築くための世界最大のサステナビリティイニシアチブ「国連グローバル・コンパクト（United Nations Global Compact、UNGC）」に署名し、参加企業として登録されました。

各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。人権、労働、環境腐敗防止の4分野に関わる10の原則を遵守し、実践を進めています。

クライアントのデジタル戦略の成長・拡大にむけたマーケティング支援・広告活用における導入・運用実績の多さをふまえ、その信頼性がパートナー企業より数々の認定を受けています。

- **Yahoo!マーケティングソリューションシルバーパートナー**
- **Googleパートナープレミアバッジ取得代理店**
- **Metaビジネスパートナー**
- **X広告認定代理店**
- **LINEソリューションSales Partner**
- **AWS APNスタンダードテクノロジーパートナー**

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# コンプライアンス

G
Governance

## コンプライアンス

**従業員一人ひとりが高い倫理観を持ち、
いかなる不正も許容しない企業風土の浸透を図り、
コンプライアンス態勢の充実に努めます。**

### ペンシルの取り組み・目標

- □ 公正で透明性の高い経営
- □ 啓発や研修などを通した従業員のコンプライアンスに対する意識醸成
- □ 社内および取引先コンプライアンス相談窓口の設置

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# コンプライアンス ー 具体的な取り組み

コンプライアンス

## ■公正で透明性の高い経営

**ガバナンス体制**

ペンシルにおけるコーポレート・ガバナンスは、多様化・複雑化が進む社会の動向を把握しながら、すべてのステークホルダーと対話・共創を進め、理念の実現と、それによる持続的な企業成長および社会成長を実現するために、透明・公正かつ迅速・果断な意思決定を行うための仕組みです。取締役・執行役員および社外監査役によって体制を構築。役員は知識・経験・能力などの多様性バランス・規模を鑑みながら構成し、絶えず体制強化を続けています。

2026年4月より、新たに執行役員CAMO（Chief Ambition Officer）に尼﨑祐輔が就任しました。ペンシル全体とスタッフ一人ひとりの「Ambition＝志」をつなぎ、多様な個性が化学反応を起こしながら、常に革新を起こし続ける。そんなワクワクするチーム・組織を構築し、クライアントのビジネスの最大化、そして社会をより豊かなものへとアップデートするための取り組みを行います。

**企業倫理の浸透**

ペンシルは理念実現のために、全7条の「企業行動憲章」を経営倫理規程として制定しています。また、すべての事業活動においてスタッフ一人ひとりが高い倫理観をもって行動するための規準として「行動規範」「PSルール（ペンシルサステナビリティルール）」「ハラスメント防止規程」などを制定し、ガバナンスを強化しています。

さらに、「ペンシルサステナビリティ方針」「人権方針」「環境基本方針」「ダイバーシティ経営推進方針」を定め、ステークホルダーと共創を進めながら、持続可能な社会の実現に向けた目標・アクションプランの設定を行なっています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# コンプライアンス ー 具体的な取り組み

コンプライアンス

## ■適正な情報開示と透明性の確保

全てのステークホルダーに、経営方針および事業内容に関する理解を深めていただくために、決算発表などの財務情報、経営戦略・各種方針発表などの非財務情報について、法令に基づき、適時・適切な開示を行います。

さらに、開示が義務付けられていない情報についても、ステークホルダーとのコミュニケーションにおいて重要な情報については、プレスリリースやウェブサイト等の自社メディアを通してタイムリーかつ積極的な情報開示を行います。

## ■ビジネスパートナーマネジメントや監査体制

持続可能な社会の実現に向けて、ビジネスパートナーとの強固かつ良好な関係構築のためにパートナーシップマネジメントや監査体制の強化にも取り組んでいます。

パートナー企業との取引開始時には、「倫理観に基づいた事業活動」「人権尊重と労働」「安全衛生」「環境経営の推進」 「情報セキュリティへの対応」 「腐敗行為」などサステナビリティの観点でリスク評価を行い、契約締結後も発信や対話を通して、共に豊かな未来づくりを進めるためのコミュニケーション強化を行なっています。

今後もサステナビリティの重要性について相互理解を促進し、共創・協働を図ります。

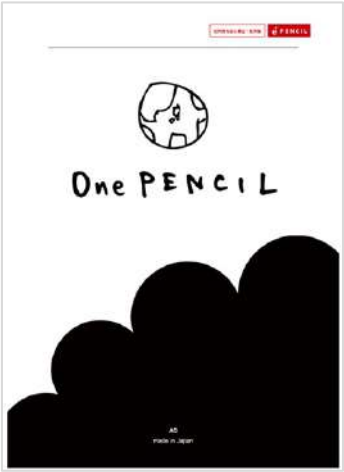
Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# コンプライアンス ー 具体的な取り組み

コンプライアンス

## ■啓発や研修などを通した従業員のコンプライアンスに対する意識醸成




理念・行動規範・PSルールや、各種制度などを解説したハンドブックを全スタッフに配布し、ペンシルスタッフとして業務を遂行していく上で必要な知識をいつでも確認できるようにしています。

コンプライアンスの重要性やリスク、守るべき法令などについて周知・確認するために、全社員向け研修や、経営層・管理職・新入社員など、役職やレイヤーに合わせた階層別研修を実施しています。

ハラスメント研修・リテラシー研修など、多岐にわたるテーマで行います。

## ■社内および取引先コンプライアンス相談窓口の設置

各種、相談窓口を設置。公正な調査解決ルート、相談者の不利益な扱いの禁止・相談内容の秘密保持を明示した規程を整備し、相談受付方法などと合わせて周知を行っています。

また、スタッフに対しては、「お仕事なんでも相談窓口」「ハラスメント相談窓口」をはじめ会社に対するリクエストや役員との対話を申し出ることが可能な窓口を設置し、相談を受け付けています。さらに相談窓口以外にも「ダイバーシティ・モチベーター」がメンターとして在籍。仕事や家庭のことなど様々な悩み・相談をスタッフが気軽に話せる面談を実施しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 情報セキュリティ

## 情報セキュリティ

**高度化する情報化社会において**
**企業活動における情報資産保護や適正利用の重要性と責任を認識し、**
**ビジネスへの価値最大化とリスク最小化に取り組みます。**

### ペンシルの取り組み・目標

- □ 情報管理委員会の設置
- □ 情報セキュリティ基本方針の策定
- □ 啓発や研修などを通した各種情報の保護や適正利用の推進
- □ 情報セキュリティを企画・設計段階から確保するためのセキュリティ・バイ・デザイン
- □ 個人情報保護方針の策定
- □ Pマーク取得・SECURITY ACTION 宣言

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 情報セキュリティ ー 具体的な取り組み

情報セキュリティ

## ■情報管理委員会の設置

全社的に情報セキュリティ活動に取り組むために、情報セキュリティ対策を統括し、継続的改善を実施する組織として「情報管理委員会」を設置しています。

情報管理委員会においては、個人情報保護管理者・個人情報保護監査責任者・苦情や相談の受付窓口責任者・情報システム管理/教育責任者などの役割および責任者を明確化。

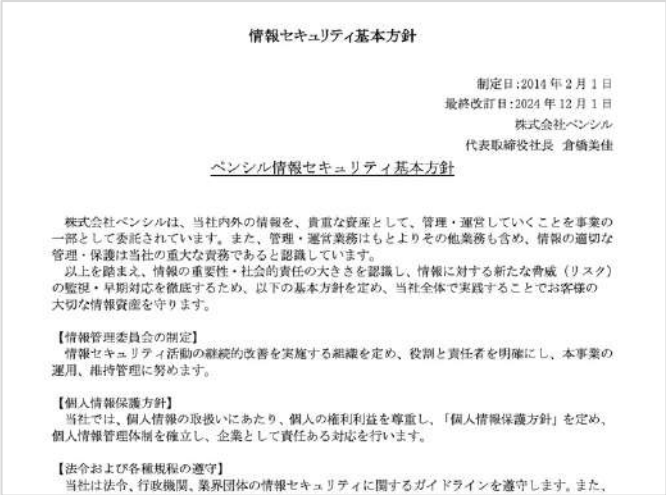
定期的な会議を開催することによって情報セキュリティ対策に関する協議・情報共有・教育訓練を円滑に進めることができる体制を構築。情報セキュリティ規程や個人情報保護方針に基づいてPDCAを回しながら、情報セキュリティの維持・向上やプライバシーマーク付与認定の取得・維持に努めています。

## ■情報セキュリティ基本方針の策定

ペンシルでは、全社的な指針として「情報セキュリティ基本方針」を展開しています。情報漏洩リスクに対する根本的で高度な対策を講じ、クライアントやパートナーをはじめとする社会的信頼を常に守ることができるよう方針を策定しました。

方針は、「情報管理委員会の制定」「個人情報保護方針」「法令および各種規定の遵守」「情報資産管理方針」「事故への予防と対応」「事業継続管理」「情報セキュリティ教育方針」の項目から成り、公式サイト上で公開しております。

日々変わりゆく社会の中で、さまざまな脅威やリスクから情報資産を保護し、適正に取り扱うことで、情報セキュリティの維持に努めてまいります。



情報セキュリティ基本方針

制定日:2014 年 2 月 1 日
最終改訂日:2024 年 12 月 1 日
株式会社ペンシル
代表取締役社長 倉橋美佳

ペンシル情報セキュリティ基本方針

株式会社ペンシルは、当社内外の情報を、貴重な資産として、管理・運営していくことを事業の一部として委託されています。また、管理・運営業務はもとよりその他業務も含め、情報の適切な管理・保護は当社の重大な責務であると認識しています。
以上を踏まえ、情報の重要性・社会的責任の大きさを認識し、情報に対する新たな脅威（リスク）の監視・早期対応を徹底するため、以下の基本方針を定め、当社全体で実践することでお客様の大切な情報資産を守ります。

【情報管理委員会の制定】
情報セキュリティ活動の継続的改善を実施する組織を定め、役割と責任者を明確にし、本事業の運用、維持管理に努めます。

【個人情報保護方針】
当社では、個人情報の取扱いにあたり、個人の権利利益を尊重し、「個人情報保護方針」を定め、個人情報管理体制を確立し、企業として責任ある対応を行います。

【法令および各種規程の遵守】
当社は法令、行政機関、業界団体の情報セキュリティに関するガイドラインを遵守します。また、

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 情報セキュリティ ー 具体的な取り組み

情報セキュリティ

## ■啓発や研修などを通した各種情報の保護や適正利用の推進

全てのスタッフが情報セキュリティ対策の重要性について理解し、事業活動で利用する情報資産を適切に取り扱うことを徹底するため、情報セキュリティ教育を毎年実施しています。テレワーク時のセキュリティ対策、生成AI活用時のセキュリティガイドライン策定と周知など新しい脅威への対応や意識啓発、セキュリティ脅威のトレンドなど内容を更新しながら、リテラシー向上に取り組んでいます。

また、研修内容については、全社向けにテストを実施。メールによるサイバー攻撃を受けた時にどのように対応するかなど実践的なケースを用いて、情報セキュリティの理解度を確認しています。

## ■情報セキュリティを企画・設計段階から確保するためのセキュリティ・バイ・デザイン

セキュリティを確保する「セキュリティ・バイ・デザイン」の考え方に基づいて、企画・設計段階から構築段階、運用管理段階までを含めたセキュリティ実装を行っています。システム開発の早い段階でセキュリティを確保することで、よりセキュアな仕組みの構築・保守性の向上・コスト削減・納期遵守に繋がります。

最適なセキュリティを早期に検討し、実現するために、ISO/IEC15408やISO/IEC27001などのセキュリティ国際標準・政府機関が定めるセキュリティ基準などの要件を考慮し、セキュリティ規程・規準を定めています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# 情報セキュリティ ー 具体的な取り組み

情報セキュリティ

## ■個人情報保護方針の策定/Pマーク取得

ウェブコンサルティング、ウェブプロモーション、ウェブマーケティング、アクセス解析などの業務を通じて個人情報や機密情報を取り扱うため、個人情報保護方針を定め、個人情報管理体制を確立し、企業として責任ある対応を行っています。

また、外部からの評価として、日本産業規格「JIS Q 15001個人情報保護マネジメントシステムー要求事項」に準拠した「プライバシーマークにおける個人情報保護マネジメントシステム構築・運用指針」に基づき個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者であることを示すプライバシーマークを取得・維持しています。

たいせつにします プライバシー
18820372

## ■SECURITY ACTION の宣言

SECURITY ACTION ★★
セキュリティ対策自己宣言

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が運用する、中小企業自らが情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度「SECURITY ACTION」二つ星を宣言しました。

「SECURITY ACTION」は、IPAが運用する、安全・安心なIT社会を実現するために創設された制度です。企業の取り組み目標に応じて一つ星と二つ星があり、二つ星の宣言を行うには、IPAが提供する「5分でできる！情報セキュリティ自社診断（※1）」で自社の状況を把握したうえで、「情報セキュリティ基本方針」を定め、外部に公開することが要件となっています。

ペンシルの情報セキュリティ方針は、公式サイト上で公開しています。

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.

Confidential PENCIL

# サステナビリティデータ

## 売上

21 期
連続黒字

※第32期決算時点

## スタッフ数

140名

※2026年4月調べ、16年前との比較

1.9倍

## 年代比率

※2026年4月時点

| 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 |
|---|---|---|---|---|
| 25.3% | 30.1% | 33.7% | 9.6% | 1.2% |

シニア採用スタッフの最高齢は73歳！

## 平均年齢

37歳

※2026年4月調べ

## 育休取得率

女性 100%
男性 100%

※直近6年計 ※2026年4月時点

全国平均
女性 86.6%
男性 40.5%

※厚生労働省「令和6年度雇用均等基本調査」より

## 子育て社員の復職率

100%

※直近7年計 ※2026年4月時点

## 勤続年数

勤続3年以上の割合 73.5%
勤続5年以上の割合 65.1%
勤続10年以上の割合 41.0%

※2026年4月調べ

## スキルアップのための社内研修時間

年間100時間

※2026年4月時点

## 有給取得率

72.53%

※2026年4月時点

全国平均66.9%

※厚生労働省「令和6年就労条件総合調査の概況」より

## 福利厚生を活用してスタッフが取った資格

述べ280件

※2026年4月時点

## 保有する資格の種類

70種類

※2026年4月時点

## 電力使用量

111,516kwh

5年前比 50%削減

※2026年4月調べ

## CO2 削減量

41.26t

5年前比 50%削減

※2026年4月調べ

## 従業員エンゲージメントスコア

9年で

165%UP

※2026年4月時点 モチベーションサーベイ結果

Copyright © PENCIL Co.,Ltd. All rights reserved.